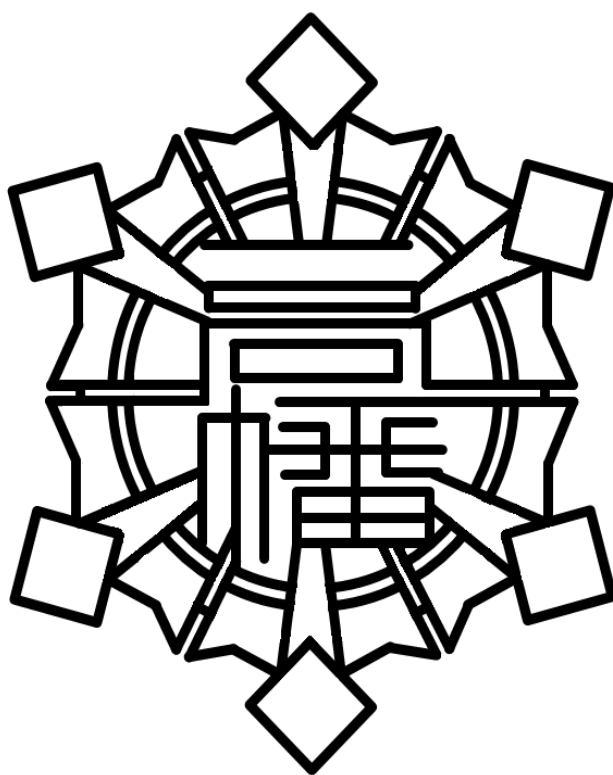


消 防 年 報

令 和 4 年 度 版



須崎市



中土佐町



梶原町



津野町



四万十町



高幡消防組合

(令和 5 年刊行)

は し が き

1. 本年報は、高幡消防組合行政を広く一般に紹介するとともに、将来の参考に資するため、令和4年中の本消防組合（1市4町：須崎市・中土佐町・梶原町・津野町・四万十町）の現勢及び消防業務の内容、火災、救急救助統計等を収録編さんしました。

2. この統計中、火災統計、救急救助統計、警防活動状況は暦年とし、その他の事項については、令和5年4月1日現在をもって収録しましたが、これによらないものについては必要に応じ表右上に調査年月日を示しました。

令和5年12月

高 幡 消 防 組 合
消 防 本 部

目 次

1. 地域の概況	1
活力とふれあいの海洋都市【須崎市】	2
輝きのある町づくり【中土佐町】	3
雲の上の町ゆすはら【梶原町】	4
自然と歴史と心のふるさと 四万十源流の町【津野町】	5
山と川と海、自然と人が元気です四万十町【四万十町】	6
2. 高幡消防組合の沿革	7
3. 総 務	
(1) 高幡消防組合の組織図	19
(2) 歴代組合長・歴代消防長・歴代消防署長・歴代団長	20
(3) 事務分掌	27
(3) - ① 消防本部	27
(3) - ② 消防署・分署	28
(4) 職員の配置状況	29
(5) 職員の年齢調	29
(6) 職員の採用状況	30
(7) 消防職員研修状況	31
(8) 消防職員特殊技能資格取得状況	34
(9) 面積・人口・世帯数調	35
(10) 消防決算額の概要	35
(11) 令和4年度決算（歳入・歳出）	36
4. 警 防	
(1) 無線電話設置状況	37
(2) 消防車両・種別表	42
(3) 動力消防ポンプ及び消防水利の基準と現有数に関する調	46
5. 予 防	
(1) 管内防火対象物一覧表	47
(2) 用途別消防同意件数	48
(3) 月別消防同意処理状況	49
(4) 消防法に基づく各種届出状況	50
(5) 火災予防条例に基づく各種届出状況	50

(6) 市町別危険物施設状況（許可施設数）	5 1
(7) 市町別危険物施設状況（完成済施設数）	5 1
(8) 危険物指定数量別施設数	5 2
(9) 危険物関係各種事務処理状況	5 3
(1 0) 消防手数料状況	5 4
(1 1) 防火クラブ結成状況	5 5

6. 火災統計

火災の概要	5 6
(1) 火災発生状況	5 7
(2) 市町別火災発生状況	5 8
(3) 月別火災件数	5 9
(4) 気象別火災件数	6 0
(5) 曜日別火災件数及び損害額	6 1
(6) 月別時間別火災件数	6 1
(7) 建物火災用途別件数及び損害額	6 2
(8) 建物損害額別火災件数図表	6 2
(9) 市町別火災原因	6 3

7. 救急・救助統計

(1) 暦年別救急業務状況	6 4
(2) 地区別事故発生状況	6 5
(3) 月別救急出場件数	6 5
(4) 医療機関別搬送人員	6 6
(5) 事故種別医療機関別搬送人員数調	6 8
(6) 事故種別年齢区分別搬送人員数調	6 9
(7) 事故種別傷病程度別搬送人員数調	6 9
(8) 年齢区分別傷病程度別搬送人員数調	7 0
(9) 収容所要時間別搬送人員数調	7 0
(1 0) 現場到着所要時間別出場件数調	7 0
(1 1) 暦年別救助出動状況	7 1

8. 消 防 団

(1) 消防団本部並びに分団の位置・所轄区域	7 2
(2) 消防団員の実員・定員数	7 4
(3) 消防団現有機器一覧表	7 4
(4) 消防団員報酬表	7 5
(5) 消防団正副団長名簿	7 6

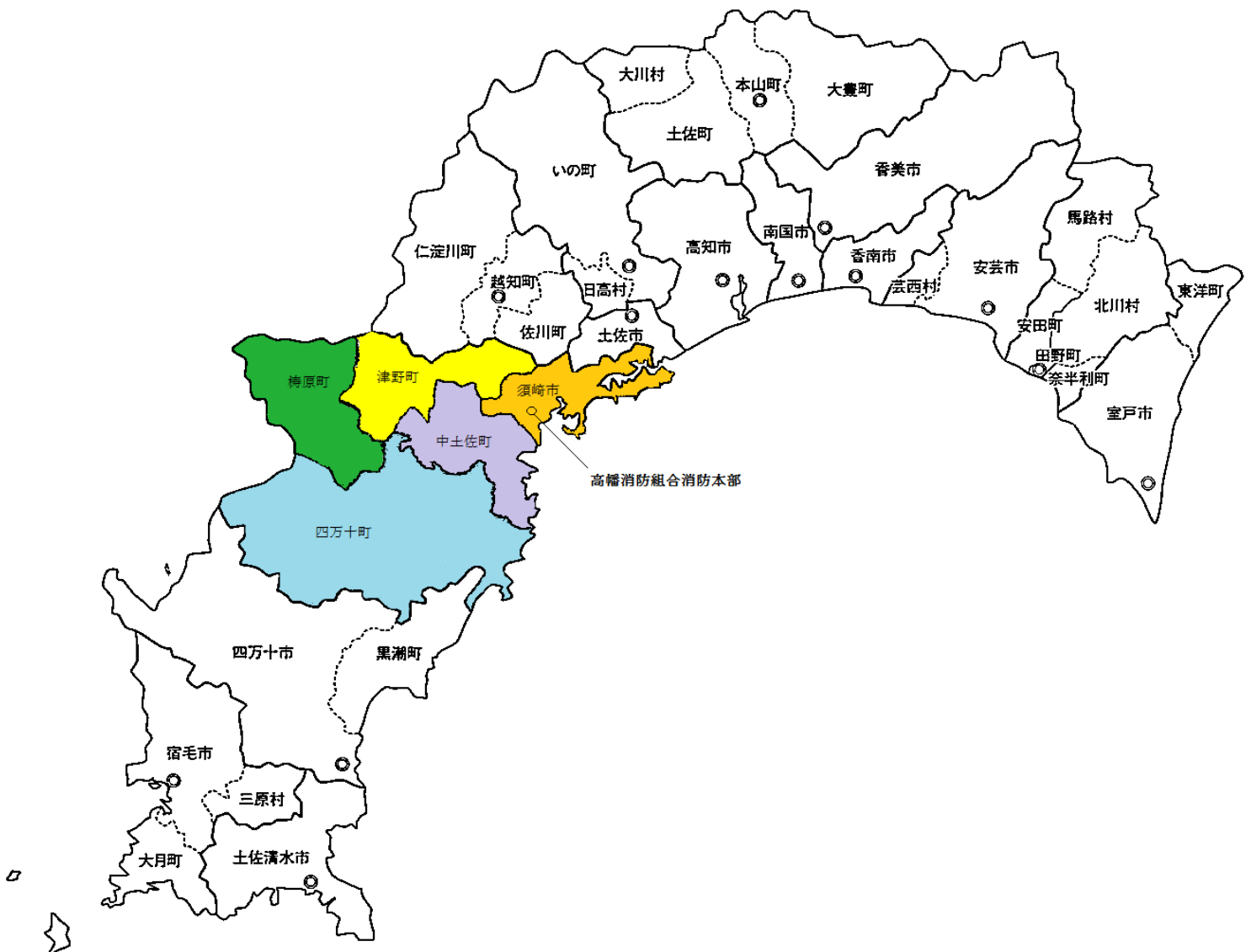
地域の概況

1. 地域の概況

高幡消防組合は高知県の西南部の中央に位置し、昭和47年4月1日に須崎市を中心として高岡郡下の中土佐町、梶原町、葉山村、東津野村、大野見村、窪川町及び幡多郡下の大正町、十和村の9市町村の消防業務を共同で実施することを目的に発足しました。

現在は、平成の合併により須崎市、中土佐町（旧中土佐町・旧大野見村）、梶原町、津野町（旧葉山村・旧東津野村）、四万十町（旧窪川町・旧大正町・旧十和村）、の1市4町で構成しています。

面積は、全県の20%、人口は8%を有し、西は四万十市、黒潮町に接し、北は四国山地の山背をもって愛媛県に境し、東は土佐市、佐川町、越知町、仁淀川町に接し、南部は土佐湾に面して太陽と緑と海に恵まれ自然に包まれた、人情と協和の中に日常生活圏を形成しています。



活力とふれあいの海洋都市



須崎市

須崎市は、高知市の西方30キロメートルで高知県のほぼ中央に位置し、緑の山々の四国山脈を背負い黒潮踊る太平洋に面した海洋都市です。太平洋に面した海岸は、複雑な地形を成すリアス式海岸で深く湾入する須崎湾は、県内一の天然の良港として古くから栄え、今では大型船舶が出入りする国際貿易港として、目覚ましい発展を遂げています。浦ノ内湾、野見湾、安和海岸は美しい海岸風景を展開し、観光地としてののにぎわいを見せる一方、湾内ではタイやカンパチなどの養殖漁業が盛んに行われています。

特別天然記念物ニホンカワウソの生息で一躍有名となった新莊川は、日本最後の清流といわれる四万十川にも劣らない清らかな水をたたえ、夏になると鮎釣りの名人達やチビッコカッパの天国となり元気な声が響き渡っています。

ニホンカワウソといえば、ゆるキャラグランプリ2016において見事グランプリに輝いた「しんじょう君」は、須崎を全国的にPRしてくれており、「しんじょう君」の頭に乗せた鍋焼きラーメンも、B-1グランプリ等で常に好評で、今や須崎を代表するグルメとなっています。

また、太平洋と浦ノ内湾を一望できる横浪スカイライン、北に四国連峰、東に室戸、西に足摺、眼下に須崎湾が望める蟠蛇ヶ森、新莊川支流の樽の滝など時を忘れさせるすばらしい気分を味わうことができます。

温暖な気候と肥沃な土地を利用したのハウス園芸では、キュウリ、ピーマン、ししとう、すいか、ミョウガ、花など多くの品種が栽培され、一年を通じて全国各地に送り出されています。また、山肌を利用して栽培される小夏、びわ、ポンカンなど豊富な種類の果樹と、黒潮で育った魚、貝、エビなどの新鮮な魚介類は他では味わうことができない須崎市の幸を満喫できます。

須崎の夏を彩る須崎まつりは8月の第一金、土、日曜日に開催され、中でも人気イベントは須崎湾の富士ヶ浜でくりひろげられる花火大会で、二尺玉を筆頭に海上仕掛け花火や水中花火は祭りのハイライトです。また、県指定無形民族文化財の鳴無神社の神踊りや野見の潮ばかりは、長い歴史を感じさせてくれる祭りでもあります。

防災面では、天然の良港も過去に津波災害により幾度となく大きな被害を受けており、このため須崎港に津波防波堤の建設や防災行政無線の導入など、災害に強いまちづくりに取り組んでいます。

須崎市においては、高幡地区の中核都市として、21世紀を展望し、明るく、豊かに、自然を大切にしながら、「活力とふれあいの海洋都市」の実現に向けて積極的に取り組んでいます。

輝きのある町づくり



中土佐町

現在の中土佐町は、平成18年1月1日に旧中土佐町と旧大野見村の合併により誕生しました。

庶民の台所として新鮮なカツオをはじめ様々な魚介類と青果類が販売される大正町市場は、土日、祝日ともなると県内外から多くの観光客が訪れ賑わいを見せ、防災面では「純平」、「八千代」の2基の津波避難タワーが中土佐町のランドマークとなっています。

太平洋から四万十川源流まで、その間わずか車で20分。多彩な自然がもたらす美しい環境、海の幸山の幸、昔ながらの気さくで温かい人情が溢れる町で、鬼が運んだ伝説の島と言い伝えられる双名島の先から昇るだるま朝日は真冬の神秘といえます。

「土佐の一本釣り」に代表される漁師町特有の豪快な気質を持つ久礼地区は、中世から近代にかけて四万十川流域に産する木材を始めとした各地の生産物が久礼港から海上輸送で搬出されるようになり、人と物資が行き交う交易・交流の場としても重要な役割を果たしてきました。

また、大野見地区は標高300メートルに位置し、四万十川を中心にした農林業関係の一次産業を中心とした町です。

コンパクトな町の中に、人々の信仰を集める久礼八幡宮、町民の台所大正町市場、一次産業と観光産業を交差させた「くろしお恵み体感プロジェクト」などを推進し建設された温泉宿泊施設「黒潮本陣」と、体験施設「黒潮工房」、県下最古の酒蔵を持つ西岡酒造店、町立美術館、小草ふれあい公園パークゴルフ場など豊富な観光資源を有し、その佇まいが平成24年漁師町で初めて国の重要文化的景観に選定されました。

また、一次産業と観光産業を益々推進し、より住民が暮らしやすく、親しみやすい町の発展・活性化を目指していきます。

雲の上の町 ゆすはら



梶原町

梶原町は町面積の91%を森林が占め、標高1,455mにもなる雄大な四国カルストに抱かれた自然豊かな山間の小さな町です。四国カルスト高原は、全国的にも珍しい高位高原カルスト地形になっており、至る所に手付かずの自然が残り、晴れた日などには太平洋や西日本最高峰の石鎚山を眺望できます。

石灰岩特有の白い岩が目立つ夏の高原では、里から登ってきた牛たちが放牧され、のんびり草を食べています。また、秋には坂本龍馬や幕末の志士たちが土佐脱藩の際に歩いた道や峠などを走り抜ける「龍馬脱藩マラソン大会」が開催されます。

冬場は一面雪に覆われますが、その景色さえ自然の醸し出す幻想的な美しさがあり、多くの人々を魅了しています。

その他にも樹齢数百年の木々が立ち並ぶ国有林が存在し、そこから湧き出た清水は、カルスト高原からの清水とともに梶原川に集まり、町内を蛇行していきます。その豊かな水量は、地域の様々な文化を育み、やがてその姿を四万十川へと変えていくのです。

梶原町では、間伐の実施により森がCO₂を吸収することに加え、町内で収穫した木を積極的に利用することで、さらに効果を得ています。あわせて、CO₂削減効果を持つ新エネルギー機器の導入にも積極的に取り組んでいます。また、梶原川は、わずか6mの落差を利用して発電53kwの小水力発電を行っています。発電された電力は、昼は中学校に、夜は街路灯に使用されています。森・水・風・光などの自然エネルギーを活かした取り組みによって、生き物にやさしい低炭素なまちづくりを進めています。

その梶原川は、四万十川に流れ込む支流の一つであり豊かな水産資源の宝庫でもあります。毎年夏場になると鮎を求めて太公望たちが集い、昼は鮎を追い求め、夜は鮎談義に花を咲かせています。子供たちにとっても梶原川は大切な遊び場となり、夏休みの間中歓喜の声が川辺から消えることはありません。

自然と歴史と心のふるさと 津野町



津野町

津野町は、平成17年2月1日に当時の葉山村と東津野村が合併して発足した新しい町です。高知県の中西部に位置し、東は須崎市、佐川町、越知町、仁淀川町及び愛媛県境、西は梶原町、南は四万十町及び中土佐町に接しており、東西28.1km、南北15.4km、面積は198.22km²となっています。

本町は総面積の89.5%が森林で占められており、^{いらすやま}不入山を源流点とし“日本最後の清流”といわれる「四万十川」及び既に絶滅したといわれるニホンカワウソが最後に見られた「新莊川」が流れ、農用地及び宅地は、この2つの川沿いの緩やかな山裾を利用して点在しています。また、北西部には、日本三大カルストのひとつ「四国カルスト・天狗高原」があり、各所に遊歩道が整備されており、ハイキングには最高のロケーションといえるでしょう。春は新緑、夏はハンカイ草などの草花と避暑、秋は紅葉、冬はスキーとオールシーズン楽しめ、ここで見る星空は最高です。

風の里公園では、緑の山々の上に立った白亜の巨大な風力発電施設を間近に体感できます。約4キロメートルの公園内には、「展望ゾーン」「風の広場」「森林浴の森」などが整備されており、天気の良い日は、風車はもちろんのこと不入山や天狗高原、遠くは石鎚山や室戸岬まで見渡すことができる、大変自然豊かな地域であります。

山と川と海、自然と人が元気です四万十町



四万十町

四万十町は、平成18年3月20日に、窪川町・大正町・十和村の3町村が合併して誕生した新町です。町域は東西43.7km、南北26.5km、総面積は高知県下最大の642.3km²であり、日本最後の清流四万十川が貫流し、黒潮洗う土佐湾に臨む自然豊かな町であります。

四万十町東部（旧窪川町）は、中央部を南流する四万十流域の標高230mの高南台地に位置し、約2,000haの農地が広がっており、四万十町中部（旧大正町）は、幡多郡の北部「北幡地域」に位置し、平野は四万十川、梶原川沿いにわずかに見られるが、そのほとんどを山林が占めています。また、四万十町西部（旧十和村）は、村の中心部を東から西に四万十川が蛇行して流れ、流域沿いに農地が点在しているが、総面積の約9割を山林が占めています。

イベントでは、四万十名物「沈下橋」で四万十川の流れを間近に感じ、雄大な自然を堪能しながら100kmを走りぬける四万十川ウルトラマラソンや四万十川桜マラソンなど、ランニング愛好家を満足させるスポーツイベントも開催されています。

全国でも珍しい良質の違う2種類の源泉を引く松葉川温泉・四万十川を一望できる十和温泉、日本の快水浴場100選に選定されている興津海水浴場は、癒し・健康増進の場として親しまれています。

昔から、自然の恵みを活かした農林業が盛んであり、農業面では、仁井田米・みょうが・ニラ・ピーマン・四万十百合など、林業面では、四万十桧・椎茸などが代表的産物であります。四万十川の清流に群れる鮎、彩り鮮やかな幻の八色鳥は、本町の懐深い自然をシンボライズする生物です。

また、四万十町窪川地域は高知県の養豚で、戸数・頭数ともに県内ナンバーワンを誇っています。その生産者たちのこだわりと四万十町の特産品である仁井田米の融合により誕生した「米豚」は好評で、まさに食の宝庫と言える町です。

高幡消防組合の沿革

2. 高幡消防組合の沿革

年月	地域別	記事
昭和30年5月	須崎	須崎市消防本部開設（県下では、高知市について2番目）
昭和40年4月	須崎	須崎市消防本部、署、設置の政令指定告示
昭和41年11月	須崎	消防庁舎建築開始（須崎市鍛冶町1番23号）
昭和42年4月	須崎	政令指定により須崎市消防本部、署を発足 天野剛利（須崎市長）消防長事務取扱いを併務 消防ポンプ自動車配備（損保協会寄贈） 超短波無線電話装置認可（ゼネラル、148.29MHz） 基地局1基、移動局2基開設 須崎消防署長に伊藤鹿太郎就任
昭和42年5月	須崎	消防庁舎落成
昭和43年4月	須崎	田川兼盛（須崎市消防団長）勲四等瑞宝章を受章
昭和43年6月	須崎	救急車配備（日本船舶協会寄贈）
昭和43年8月	須崎	救急業務開始
昭和44年9月	須崎	救急業務実施政令指定告示
昭和45年1月	須崎	職員5名採用 須崎消防署長に田部高志就任
昭和45年3月	須崎	消防ポンプ自動車保険号配備 救急車配備
昭和45年4月	須崎	政令指定により、救急業務を6名の専任にて開始
昭和46年3月	須崎	梯子付消防ポンプ自動車配備
昭和46年4月	須崎	高知県知事より一部事務組合設立の認可
昭和46年5月	須崎	組合長に天野剛利就任
昭和46年6月	須崎	高幡消防組合政令指定を告示 （9市町村）須崎市、中土佐町、梶原町、東津野村、 葉山村、大野見村、窪川町、大正町、十和村 広報車配備（日本自動車振興会寄贈）
昭和46年10月	須崎	事務職員1名採用
昭和46年11月	須崎	消防長に橋本隆就任
昭和47年1月	須崎	61名採用し、職員数を89名に増員（内事務職員3名）
昭和47年2月	大正	消防ポンプ自動車配備（A2級モリタ）
昭和47年3月	中土佐	消防ポンプ自動車配備（A2級ニッキ）
昭和47年4月	本部	高幡消防組合発足

昭和47年4月	本部 窪川	消防本部を須崎市に設置 窪川分署長に橋詰正則就任 救急車配備（損保協会寄贈）同、救急業務開始
昭和47年7月	本部	超短波無線電話周波数変更（149.15MHz）
昭和47年9月	須崎	指令車配備
昭和47年12月	本部	本部庁舎増築落成
昭和48年3月	須崎 3地域 東津野	化学消防ポンプ自動車配備 無線基地局を開設（窪川・大正・東津野） 救急車配備（トヨタ2B型）
昭和48年4月	窪川 本部	窪川分署庁舎落成 職員6名採用
昭和48年7月	梶原 東津野	梶原分駐所 救急業務開始 東津野分駐所 救急業務開始
昭和48年8月	本部 窪川	職員1名採用 査察車配備（ニッサン 1600CC）
昭和48年12月	十和	査察車配備（ニッサン 1600CC）
昭和49年2月	4地域	無線基地局を開設（梶原・十和・葉山・大野見）
昭和49年4月	本部	職員1名採用
昭和49年8月	大正	査察車配備（ニッサン 1600CC）
昭和49年10月	窪川 梶原	消防ポンプ自動車配備 梶原分駐所庁舎落成
昭和49年12月	本部	組合長に明神高志就任
昭和50年1月	梶原	査察車配備（ニッサン 1600CC）
昭和50年10月	3地域	査察車配備（ニッサン 1600CC）（葉山・東津野・大野見）
昭和51年3月	須崎	救急車配備（農協共済連寄贈）
昭和51年4月	本部	査察車配備（ニッサン 1600CC）
昭和52年7月	十和 須崎	十和分駐所庁舎落成 小型ポンプを配置（B3級トーハツ）
昭和53年1月	本部	職員3名採用
昭和53年3月	十和 中土佐	救急車配備（トヨタ2B型） 中土佐分駐所庁舎落成
昭和53年4月	本部 十和 葉山	職員3名採用 十和分駐所救急業務開始 葉山分駐所庁舎落成
昭和53年5月	本部	職員7名採用

昭和53年5月	本部	梶原町で発生した海上自衛隊岩国基地所属の対潜哨戒機墜落事故に際し、捜索、救出活動に協力したことにより高知県知事、県警本部長より感謝状を受ける。
昭和53年8月	本部	職員1名採用
	中土佐	中土佐分駐所救急業務開始
昭和54年2月	中土佐	救急車配備（日本損害保険協会寄贈）
昭和54年9月	窪川	救急車配備（日本船舶振興会寄贈）
昭和54年11月	須崎	消防ポンプ自動車配備
昭和55年3月	本部	高幡消防組合運営の改革を行うため、議会に特別委員会が設置される。 委員5名（市町村議会議長で構成） 委員長田中健治（須崎市議会議長）
昭和55年7月	本部	組合長に谷嘉亀就任
昭和55年12月	本部	特別委員会の改革（案）を議会に報告、賛成多数で決定 昭和56年4月1日より実施 改革の骨子 （1）署所に事務の一部を移管する。 （2）署所の職員の給与、その他署所に必要な経費は各市町村のそれぞれの負担により行う。 （3）署所の機能を充実する為、分署を署に昇格、6分駐所を分署に昇格する。
昭和56年4月	本部	職員2名採用（葉山2名）
	須崎	須崎消防署長に岡崎慶作就任
	窪川	窪川消防署長に橋詰正則就任
	本部	昭和55年12月組合運営の改革に伴い、次のとおり改める。 （1）署所の組織 須崎消防署 中土佐分署（分駐所を昇格） 梶原分署（"） 葉山分署（"） 東津野分署（"） 大野見駐在所（"） 窪川消防署 大正分署（分駐所を昇格） 十和分署（"）

		(2) 署所に移管する事務
		市町村職員との併任の取扱いに関する協定を市町村と締結する。
		併任する職員は、各市町村助役又は総務課長及び収入役職名を、前者を組合参事、後者を組合出納員とする。
昭和56年9月	本部	須崎消防署に葉山分署を統合し、葉山に派遣所を置く。
		中土佐分署に大野見分駐所を統合し、1名を大野見に駐在。
		梶原分署と東津野分署を統合し、津野山分遣所とする。
		大正分署と十和分署を統合し、北幡分遣所とする。
	須崎	救急車配備 (日本消防協会寄贈)
		軽四積載車配備
昭和56年12月	本部	高幡消防組合救助隊発足
昭和57年1月	中土佐	小型動力ポンプ付水槽車配備
昭和57年4月	本部	署所の組織を次のように改める。
		須崎消防署
		中土佐分署 大野見駐在
		津野山分遣所
		葉山派遣所
		窪川消防署
		北幡分遣所
		職員3名採用 (須崎1名・葉山2名)
昭和57年9月	窪川	査察車更新
	北幡	査察車配備 (患者搬送用)
昭和57年11月	須崎	救急車配備 (高知信用金庫寄贈)
昭和57年12月	東津野	救急車更新
	葉山	須崎消防署配備の救急車を葉山派遣所へ配置替え
昭和58年8月	窪川	窪川消防署内部一部改築
昭和58年9月	須崎	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型配備
昭和59年1月	東津野	査察車更新
昭和59年2月	須崎	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
昭和59年6月	本部	消防長に伊藤朋春就任
昭和59年11月	窪川	小型ポンプ付水槽車B2級Ⅰ型配備
昭和60年2月	窪川	救急車更新
昭和60年4月	本部	職員3名採用 (須崎1名・中土佐1名・十和1名)
昭和60年6月	須崎	須崎消防署長に山下英作就任
昭和60年8月	中土佐	消防ポンプ自動車BS-1型配備

昭和60年9月	窪川	消防ポンプ自動車B D - 1型配備
昭和60年9月	須崎	小型ポンプ付積載車B 2型配備
昭和61年1月	本部	消防長に望月圭介就任 職員2名採用（須崎2名）
昭和61年2月	十和	小型ポンプ付積載車配備
	窪川	救助指揮車配備（窪川農業協同組合寄贈）
昭和61年3月	窪川	消防無線基地局中継所新設
	須崎	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
	中土佐	無線電話基地局更新
	北幡	救急車2 B型更新
昭和61年4月	窪川	窪川消防署長に熊谷安郎就任
	本部	職員1名採用（窪川）
昭和61年8月	2地域	小型動力ポンプを配置（窪川・東津野）
昭和61年9月	大正	可搬式送水装置を設置
昭和61年10月	2地域	小型動力ポンプ付積載車配備（須崎・十和）
	梶原	小型ポンプ付積載車配備
	中土佐	救急車配備（J A寄贈）
昭和61年11月	大正	B G - 1型ポンプ自動車配備
	東津野	指令車配備
昭和62年3月	2地域	消防無線サイレン吹鳴装置を設置（須崎・窪川）
昭和62年9月	梶原	小型動力ポンプ付積載車配備
	十和	可搬式送水装置を設置
昭和62年10月	2地域	消防ポンプ自動車C D - 1型配備（中土佐・葉山）
	東津野	小型動力ポンプ付積載車配備
昭和63年3月	須崎	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
昭和63年9月	須崎	救急車配備
	2地域	B 2級小型動力ポンプを配置（窪川・中土佐）
昭和63年12月	3地域	消防ポンプ自動車C D - 1型配備（須崎・窪川・梶原）
	東津野	小型動力ポンプ付積載車配備
	須崎	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
平成元年1月	本部	組合長に池田武史就任
平成元年4月	本部	職員1名採用（須崎）
平成元年6月	本部	職員1名採用（梶原）
平成元年10月	本部	消防長に山下英作就任
	須崎	須崎消防署長に岡村眞男就任

平成元年 1 0 月	葉山	高圧油圧救助器具を配置
平成元年 1 2 月	2 地域	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備（窪川・大正）
	窪川	可搬式散水装置を設置
平成 2 年 3 月	東津野	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備
	須崎	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
平成 2 年 4 月	本部	職員 5 名採用（須崎 3 名・十和 1 名・東津野 1 名）
平成 2 年 1 0 月	梶原	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備
平成 2 年 1 1 月	3 地域	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備（須崎・窪川・東津野）
平成 3 年 3 月	中土佐	超短波無線電話前進基地新設
	3 地域	消防無線サイレン吹鳴装置を設置（須崎・窪川・大野見）
平成 3 年 4 月	本部	職員 9 名採用（須崎 3 名・中土佐 3 名・窪川 2 名・大正 1 名）
平成 3 年 5 月	本部	組合長に戸田喜生就任
平成 3 年 9 月	窪川	B 2 級小型動力ポンプを配置
平成 3 年 1 0 月	窪川	運搬車及び救助資器材を配置（経済連寄贈）
	2 地域	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備（葉山・梶原）
平成 3 年 1 1 月	大正	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備
	津野山	救急車更新
平成 3 年 1 2 月	須崎	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備
平成 4 年 3 月	中土佐	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備
	窪川	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
		窪川消防署庁舎落成
平成 4 年 4 月	本部	職員 4 名採用（須崎 3 名・窪川 1 名）
平成 4 年 8 月	窪川	B 2 級小型動力ポンプを配置
	梶原	可搬式散水装置を設置
平成 4 年 9 月	大野見	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備
	本部	ユニック付救助資器材運搬車配備
平成 4 年 1 0 月	3 地域	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備（葉山・梶原・大正）
平成 5 年 2 月	本部	日本防火協会より、高幡幼少年婦人防火委員会が優良団体としての表彰を受章。
平成 5 年 3 月	中土佐	救助資器材運搬車配備
	葉山	救急車更新
	窪川	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
	本部	職員 8 名採用 （須崎 2 名・十和 1 名・大正 2 名・東津野 1 名・梶原 2 名）
平成 5 年 9 月	須崎	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備

平成5年10月	須崎	小型動力ポンプ付軽四積載車配備
	窪川	救急車配備（JA寄贈）
平成5年11月	須崎	消防ポンプ自動車CD-1型配備
	窪川	B2級小型動力ポンプ付積載車配備
	大正	可搬式散水装置を設置
平成5年12月	十和	消防ポンプ自動車CD-1型配備
	2地域	B2級小型動力ポンプ付積載車配備（梶原・大正）
平成6年3月	窪川	消防無線サイレン吹鳴装置を設置
	大正	大正町立田野々小学校少年消防クラブが全国優良少年消防クラブの表彰を受章。
平成6年4月	本部	職員5名採用（中土佐3名・窪川2名）
平成6年10月	北幡	救急車配備（JA寄贈）
平成7年1月	本部	阪神・淡路大震災に災害応援救助隊員として4名派遣 （須崎3名・窪川1名）
平成7年2月	4地域	消防ポンプ自動車CD-1型配備（須崎・梶原・窪川・大野見）
平成7年3月	中土佐	高規格救急車配備
	窪川	救助工作車配備
		超短波無線電話装置を設置
	2地域	基地局更新（東津野・梶原）
平成7年4月	本部	職員4名採用（須崎1名・葉山3名）
平成7年12月	2地域	B2級小型動力ポンプ付積載車配備（中土佐・梶原）
平成8年1月	本部	組合長に中越準一就任
	須崎	消防ポンプ自動車CD-1型配備
平成8年2月	須崎	高知県消防・防災航空隊発足、職員1名を派遣 高規格救急車配備（日本自動車工業会寄贈）
平成8年4月	本部	職員2名採用（須崎1名・窪川1名）
平成8年9月	東津野	可搬式送水装置を設置
平成8年10月	2地域	可搬式散水装置を設置（葉山・東津野）
平成8年12月	本部	救急救命士運用開始
	梶原	B2級小型動力ポンプ付積載車配備
	窪川	積載車配備
	葉山	B3級小型動力ポンプ付水槽車配備
平成9年1月	十和	消防ポンプ自動車CD-1型配備
平成9年2月		十和消防団拠点施設落成
平成9年4月	本部	職員2名採用（須崎2名）

平成 9 年 4 月	須崎	須崎消防署長に中山正澄就任
平成 9 年 1 1 月	2 地域	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備（須崎・窪川）
平成 9 年 1 2 月	2 地域	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備（須崎・梶原）
平成 1 0 月 2 月	窪川	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備
平成 1 0 月 3 月	本部	組合長に梅原一就任
	須崎	消防無線前進基地新設
		高知県消防・防災航空隊派遣職員 1 名を解く
平成 1 0 月 4 月	本部	職員 6 名採用 (須崎 2 名・窪川 1 名・中土佐 1 名・東津野 1 名・梶原 1 名)
	須崎	高知県消防・防災航空隊に職員 1 名を派遣
	本部	消防長に菅野和義就任
	須崎	須崎消防署長に古谷政喜就任
平成 1 0 月 1 2 月	中土佐	中土佐消防団第 2 分団屯所落成
	本部	携帯電話 1 1 9 番受信設備設置 (9 市町村分を須崎消防署へ設置)
平成 1 1 年 3 月	3 地域	小型動力ポンプ付積載車配備（窪川・梶原・葉山）
	窪川	救助指揮車配備（J A 寄贈）
	本部	水難救助隊発足（1 8 名）
平成 1 1 年 4 月	本部	職員 3 名採用（窪川 3 名）
	須崎	須崎消防署長に岡村眞男就任
	窪川	窪川消防署長に中山昭就任
平成 1 2 年 2 月	本部	救助訓練塔（主塔）完成（中土佐）
	津野山	津野山分遣所庁舎落成
	窪川	高規格救急車更新
平成 1 2 年 3 月	須崎	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備
平成 1 2 年 4 月	本部	消防長に岡村眞男就任
	須崎	須崎消防署長に中山正澄就任
	窪川	窪川消防署長に田中英紀就任
	本部	職員 3 名採用（須崎 2 名・中土佐 1 名）
平成 1 2 年 6 月	中土佐	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備
平成 1 2 年 1 1 月	窪川	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備
平成 1 2 年 1 2 月	本部	高幡消防組合救助艇（高幡レスキューマリン）配備
	須崎	救急補助車配備
平成 1 3 年 1 月	葉山	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備
	梶原	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備

平成13年2月	本部	救助訓練塔（副塔）完成（中土佐）
平成13年3月	須崎	高知県消防・防災航空隊派遣職員1名を解く
	中土佐	指揮車配備
平成13年4月	須崎	高知県消防・防災航空隊に職員1名を派遣
	本部	職員2名採用（須崎2名）
平成13年6月	須崎	消防ポンプ自動車CD-1型配備
平成13年11月	須崎	高規格救急車配備
平成14年2月	東津野	救急車2B型配備
平成14年3月	大正	小型動力ポンプ付水槽車配備
平成14年4月	窪川	窪川消防署長に高橋正興就任
	本部	職員3名採用（窪川2名・十和1名）
平成14年9月	北幡	救急車2B型配備
平成14年10月	窪川	消防ポンプ自動車CD-1型配備
平成14年12月	須崎	消防ポンプ自動車CD-1型配備
平成15年3月	須崎	B2級小型動力ポンプ付積載車配備
	葉山	救急車更新
平成15年4月	本部	職員2名採用（中土佐1名・大正1名）
平成15年5月	葉山	B2級小型動力ポンプ付積載車配備
平成15年7月	窪川	消防資機材搬送支援車配備
平成15年10月	本部	消防長に山崎凱告就任
	2地域	B2級小型動力ポンプ付積載車配備（葉山・大正）
平成15年12月	須崎	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型配備
	窪川	B2級小型動力ポンプ付積載車配備
	中土佐	高規格救急車配備
平成16年3月	本部	組合長に笹岡豊徳就任
	須崎	高知県消防・防災航空隊派遣職員1名を解く
平成16年4月	本部	消防長に高橋秀夫就任
	須崎	須崎消防署長に森一夫就任
		高知県消防・防災航空隊に職員1名を派遣
	本部	職員5名採用（須崎4名・窪川1名）
	中土佐	消防指令車配備
平成16年8月	本部	消火・通報訓練指導車配備
平成16年10月	葉山	B2級小型動力ポンプ付積載車配備
平成17年2月	津野	津野町発足（旧東津野村・旧葉山村）
		津野山分遣所が津野山分署に、葉山派遣所が葉山出張所に名称変更

平成17年4月	窪川	窪川消防署長に坂本喬就任
平成17年4月	本部	職員1名採用（窪川）
平成17年8月	本部	職員1名採用（中土佐）
平成18年1月	中土佐	中土佐町発足（旧中土佐町・旧大野見村）
平成18年3月	四万十	四万十町発足（旧窪川町・旧大正町・旧十和村）
		窪川消防署が四万十清流消防署に、北幡分遣所が西分署に名称変更
平成18年4月	本部	職員5名採用（須崎1名・四万十2名・中土佐2名）
平成18年9月	本部	指揮車配備
平成18年11月	2地域	小型動力ポンプ付積載車配備（四万十・中土佐）
平成19年1月	中土佐	B2級小型動力ポンプ付水槽車配備
		消防ポンプ自動車配備
平成19年2月	四万十	消防ポンプ自動車配備
平成19年3月	津野山	小型動力ポンプ付積載車配備
平成19年4月	須崎	須崎消防署長に松崎勇就任
	四万十	四万十清流消防署長に森田修一就任
	本部	職員3名採用（須崎2名・四万十1名）
平成19年10月	中土佐	小型動力ポンプ付積載車配備
平成19年11月	四万十	高規格救急車更新
平成19年12月	四万十	消防ポンプ自動車配備
平成20年1月	中土佐	多機能消防車配備
平成20年3月	西	四万十清流消防署西分署新庁舎落成
	津野山	小型動力ポンプ付積載車配備
	須崎	高知県消防・防災航空隊派遣職員1名を解く
平成20年4月	本部	職員4名採用（須崎2名・四万十2名）
	須崎	高知県消防・防災航空隊に職員1名を派遣
平成21年1月	須崎	高規格救急車更新
平成21年4月	須崎	須崎消防署長に松下平八郎就任
	本部	職員7名採用（須崎3名・中土佐2名・津野山2名）
平成22年1月	津野山	高規格救急車更新
平成22年2月	西	多機能消防車配備
平成22年4月	本部	消防長に中間正志就任
		職員10名採用 （須崎4名・四万十2名・中土佐2名・津野山2名）
平成23年1月	西	高規格救急車更新
平成23年1月	中土佐	救助工作車更新

平成 23 年 3 月	本部	東日本大震災に緊急消防援助隊として 5 名派遣 (須崎 2 名・四万十 1 名・中土佐 1 名・西 1 名)
	津野山	救助工作車更新
平成 23 年 4 月	須崎	須崎消防署長に八木俊之就任
	本部	職員 11 名採用 (須崎 5 名・四万十 2 名・中土佐 3 名・津野山 1 名)
平成 23 年 11 月	中土佐	高規格救急車更新
平成 23 年 12 月	四万十	四万十清流消防署新庁舎落成
平成 24 年 2 月	須崎	救助工作車配備
平成 24 年 3 月	本部	組合長に楠瀬耕作就任
	西	支援車配備 (JA 共済連高知県本部寄贈)
平成 24 年 4 月	四万十	四万十清流消防署長に山脇登就任
	本部	職員 4 名採用 (四万十 2 名・津野山 2 名)
平成 24 年 5 月	葉山	高規格救急車更新 (JA 共済連高知県本部寄贈)
平成 24 年 6 月	本部	消防本部及び須崎消防署新庁舎落成
平成 25 年 1 月	四万十	救助工作車配備
平成 25 年 4 月	四万十	四万十清流消防署長に武内繁雄就任
	本部	職員 3 名採用 (四万十 1 名・津野山 2 名)
平成 26 年 2 月	四万十	高規格救急車更新
	本部	機動連絡車を総務省消防庁より貸与
平成 26 年 4 月	本部	消防長に竹内正志就任 職員 4 名採用 (中土佐 2 名・四万十 2 名)
平成 27 年 2 月	本部	消防救急デジタル無線運用開始
平成 27 年 4 月	四万十	四万十清流消防署長に伊藤順三就任
	本部	職員 2 名採用 (四万十 1 名・津野山 1 名)
平成 27 年 11 月	須崎	高規格救急車更新
平成 28 年 2 月	四万十	指揮車配備 (JA 共済連高知県本部寄贈)
平成 28 年 3 月	須崎	高知県消防・防災航空隊派遣職員 1 名を解く
平成 28 年 4 月	本部	職員 1 名採用 (中土佐)
	須崎	高知県消防・防災航空隊に職員 1 名を派遣
平成 28 年 9 月	本部	業務連絡車配備
平成 29 年 4 月	本部	職員 6 名採用 (四万十 3 名・中土佐 2 名・津野山 1 名)
平成 29 年 12 月	津野山	高規格救急車更新
平成 30 年 3 月	須崎	消防ポンプ自動車更新
平成 30 年 4 月	本部	職員 3 名採用 (四万十 1 名・中土佐 1 名・津野山 1 名)

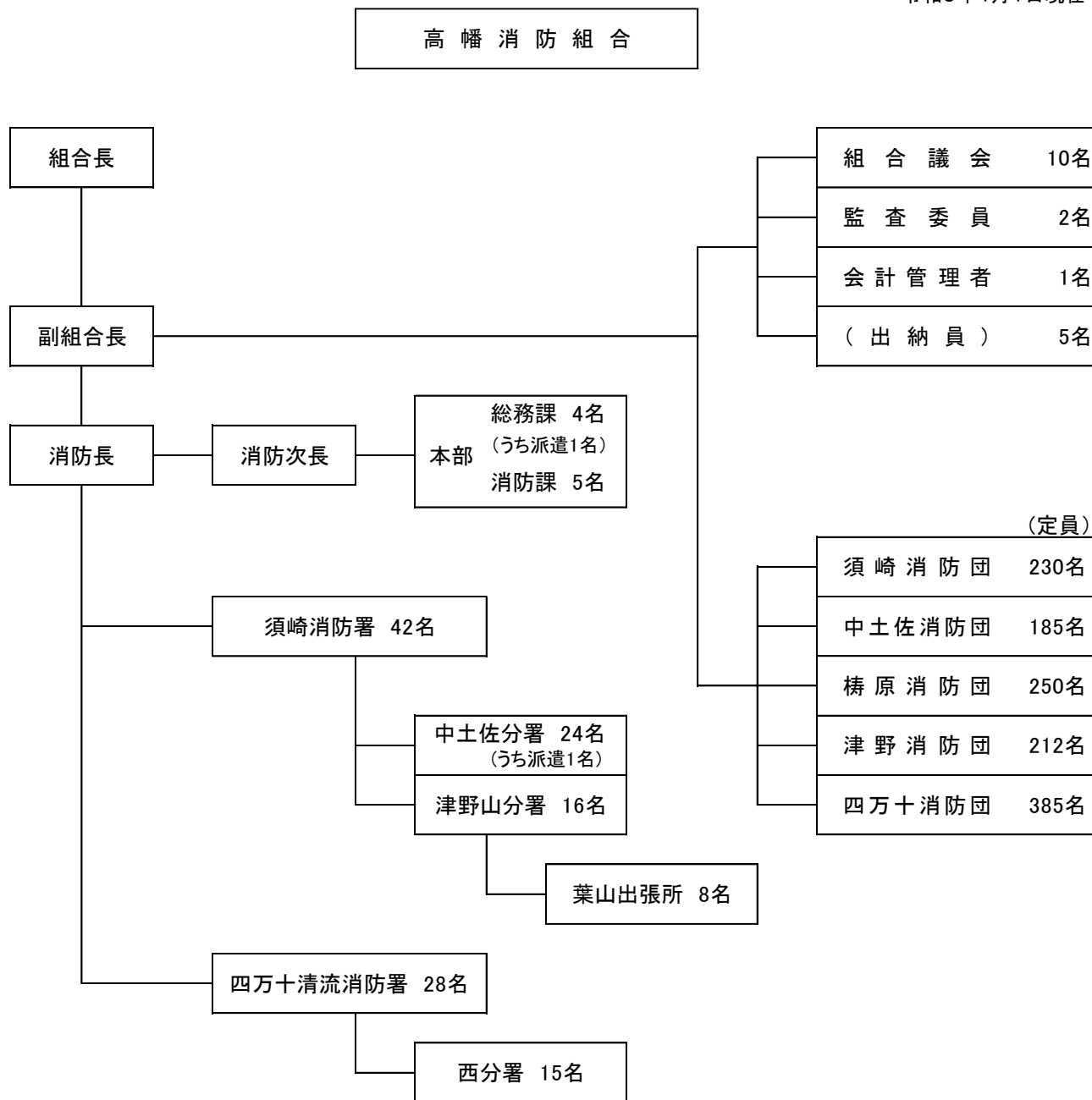
平成30年5月	須崎	指揮車配備（JA共済連高知県本部寄贈）
平成30年11月	中土佐	指揮車配備（JA共済連高知県本部寄贈）
平成30年12月	中土佐	高規格救急車更新
平成31年4月	四万十	四万十清流消防署長に笹岡睦司就任
	本部	職員6名採用（四万十3名・中土佐1名・津野山2名）
令和元年9月	西	高規格救急車更新
令和2年3月	須崎	高知県消防・防災航空隊派遣職員1名を解く
令和2年4月	本部	消防長に八木俊之就任
	須崎	須崎消防署長に佐々木義人就任
	本部	職員6名採用（須崎2名・四万十2名・中土佐2名）
	須崎	高知県消防学校へ教官として職員1名派遣
令和2年12月	津野山	広報車更新（JA共済連高知県本部寄贈）
令和3年2月	須崎	高規格救急車更新
令和3年4月	本部	職員2名採用（須崎1名・津野山1名）
令和4年2月	四万十	高規格救急車更新
令和4年3月	本部	組合長に池田洋光就任
	津野山	救助資機材搭載型小型ポンプ付水槽車配備
令和4年4月	本部	消防長に中平幹雄就任
	本部	職員4名採用（四万十2名・中土佐1名・津野山1名）
令和4年9月	津野山	高規格救急車更新
令和5年3月	中土佐	災害対応支援車配備（JA共済連高知県本部寄贈）
	須崎	高知県消防学校派遣職員1名を解く
令和5年4月	本部	職員2名採用（四万十）
	中土佐	高知県消防・防災航空隊に職員1名を派遣
	津野山	水難救助車配備（JA共済連高知県本部・JA高知県寄贈）

総務

3. 総務

(1) 高幡消防組合の組織図

令和5年4月1日現在



消 防 本 部 ・ 署 ・ 分 署 名		設 置 場 所	所 轄 区 域
高 幡 消 防 組 合	消 防 本 部	須 崎 市 山 手 町 1 - 7	高 幡 全 域
	須 崎 消 防 署	須 崎 市 山 手 町 1 - 7	須 崎 市 全 域
	中 土 佐 分 署	中 土 佐 町 久 礼 6 6 5 3 - 1	中 土 佐 町 全 域
	津 野 山 分 署	津 野 町 北 川 2 5 8 9 - 1	梶 原 町 ・ 津 野 町 全 域
	葉 山 出 張 所	津 野 町 永 野 2 6 5 - 1	津 野 町 全 域
	四 万 十 清 流 消 防 署	四 万 十 町 古 市 町 5 - 1	四 万 十 町 (旧 窪 川)
	四 万 十 清 流 消 防 署 西 分 署	四 万 十 町 津 賀 1 7 7 - 1 2	四 万 十 町 (旧 大 正 ・ 旧 十 和)

(2) 歴代組合長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	役 職 名
初 代	天 野 剛 利	昭 和 46 年 5 月 21 日	昭 和 49 年 11 月 6 日	須 崎 市 長
二 代	明 神 高 志	昭 和 49 年 12 月 21 日	昭 和 55 年 5 月 30 日	須 崎 市 長
三 代	谷 嘉 亀	昭 和 55 年 7 月 28 日	昭 和 63 年 12 月 8 日	須 崎 市 長
四 代	池 田 武 史	昭 和 64 年 1 月 6 日	平 成 3 年 5 月 9 日	中 土 佐 町 長
五 代	戸 田 喜 生	平 成 3 年 5 月 10 日	平 成 7 年 9 月 26 日	須 崎 市 長
六 代	中 越 準 一	平 成 8 年 1 月 28 日	平 成 9 年 12 月 20 日	梶 原 町 長
七 代	梅 原 一	平 成 10 年 3 月 4 日	平 成 15 年 12 月 19 日	須 崎 市 長
八 代	笹 岡 豊 徳	平 成 16 年 3 月 2 日	平 成 24 年 1 月 31 日	須 崎 市 長
九 代	楠 瀬 耕 作	平 成 24 年 3 月 1 日	令 和 3 年 12 月 28 日	須 崎 市 長
十 代	池 田 洋 光	令 和 4 年 3 月 3 日	現 在 に 至 る	中 土 佐 町 長

歴代消防長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	橋 本 隆	昭 和 46 年 11 月 1 日	昭 和 59 年 3 月 31 日	昭 和 46 年 4 月 組 合 設 立
二 代	伊 藤 朋 春	昭 和 59 年 6 月 1 日	昭 和 60 年 10 月 31 日	
三 代	望 月 圭 介	昭 和 61 年 1 月 1 日	平 成 1 年 7 月 31 日	
四 代	山 下 英 作	平 成 1 年 10 月 1 日	平 成 10 年 3 月 31 日	
五 代	菅 野 和 義	平 成 10 年 4 月 1 日	平 成 12 年 3 月 31 日	
六 代	岡 村 眞 男	平 成 12 年 4 月 1 日	平 成 14 年 3 月 31 日	
七 代	山 崎 凱 告	平 成 15 年 10 月 1 日	平 成 16 年 3 月 31 日	
八 代	高 橋 秀 夫	平 成 16 年 4 月 1 日	平 成 22 年 3 月 31 日	
九 代	中 間 正 志	平 成 22 年 4 月 1 日	平 成 26 年 3 月 31 日	
十 代	竹 内 正 志	平 成 26 年 4 月 1 日	令 和 2 年 3 月 31 日	
十一代	八 木 俊 之	令 和 2 年 4 月 1 日	令 和 4 年 3 月 31 日	
十二代	中 平 幹 雄	令 和 4 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代須崎消防署長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	伊 藤 鹿 太 郎	昭 和 42 年 4 月 1 日	昭 和 45 年 1 月 16 日	
二 代	田 部 高 志	昭 和 45 年 1 月 17 日	昭 和 56 年 3 月 31 日	次 長 兼 務
三 代	岡 崎 慶 作	昭 和 56 年 4 月 1 日	昭 和 60 年 5 月 31 日	
四 代	山 下 英 作	昭 和 60 年 6 月 1 日	平 成 1 年 9 月 30 日	
五 代	岡 村 眞 男	平 成 1 年 10 月 1 日	平 成 9 年 3 月 31 日	平 成 8 年 4 月 次 長 兼 務
六 代	中 山 正 澄	平 成 9 年 4 月 1 日	平 成 10 年 3 月 31 日	
七 代	古 谷 政 喜	平 成 10 年 4 月 1 日	平 成 11 年 3 月 31 日	
八 代	岡 村 眞 男	平 成 11 年 4 月 1 日	平 成 12 年 3 月 31 日	平 成 11 年 4 月 次 長 兼 務
九 代	中 山 正 澄	平 成 12 年 4 月 1 日	平 成 16 年 3 月 31 日	平 成 12 年 4 月 次 長 兼 務
十 代	森 一 夫	平 成 16 年 4 月 1 日	平 成 19 年 3 月 31 日	
十一代	松 崎 勇	平 成 19 年 4 月 1 日	平 成 20 年 3 月 31 日	平 成 19 年 4 月 次 長 兼 務
十二代	松 下 平 八 郎	平 成 20 年 4 月 1 日	平 成 23 年 3 月 31 日	平 成 22 年 4 月 次 長 兼 務
十三代	八 木 俊 之	平 成 23 年 4 月 1 日	令 和 2 年 3 月 31 日	平 成 24 年 4 月 次 長 兼 務
十四代	佐 々 木 義 人	令 和 2 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	令 和 4 年 4 月 次 長 兼 務

歴代四万十清流消防署長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	橋 詰 正 則	昭 和 56 年 4 月 1 日	昭 和 61 年 3 月 31 日	昭 和 55 年 12 月 署 に 昇 格
二 代	熊 谷 安 郎	昭 和 61 年 4 月 1 日	平 成 11 年 3 月 31 日	
三 代	中 山 昭	平 成 11 年 4 月 1 日	平 成 12 年 3 月 31 日	
四 代	田 中 英 紀	平 成 12 年 4 月 1 日	平 成 14 年 3 月 31 日	
五 代	高 橋 正 興	平 成 14 年 4 月 1 日	平 成 16 年 3 月 31 日	
六 代	坂 本 喬	平 成 16 年 4 月 1 日	平 成 19 年 3 月 31 日	
七 代	森 田 修 一	平 成 19 年 4 月 1 日	平 成 24 年 3 月 31 日	
八 代	山 脇 登	平 成 24 年 4 月 1 日	平 成 25 年 3 月 31 日	
九 代	武 内 繁 雄	平 成 25 年 4 月 1 日	平 成 27 年 3 月 31 日	
十 代	伊 藤 順 三	平 成 27 年 4 月 1 日	平 成 31 年 3 月 31 日	
十一代	笹 岡 睦 司	平 成 31 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代須崎消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	田 川 兼 盛	昭 和 47 年 4 月 1 日	昭 和 47 年 8 月 24 日	昭 和 47 年 4 月 高 幡 消 防 組 合 発 足
二 代	中 平 考 吉	昭 和 47 年 8 月 31 日	昭 和 59 年 4 月 30 日	
三 代	福 永 一 郎	昭 和 59 年 5 月 1 日	昭 和 62 年 5 月 31 日	
四 代	松 田 誠 一	昭 和 62 年 6 月 1 日	平 成 1 年 5 月 31 日	
五 代	正 木 具 視	平 成 1 年 6 月 1 日	平 成 3 年 5 月 31 日	
六 代	山 崎 壮	平 成 3 年 6 月 1 日	平 成 5 年 5 月 31 日	
七 代	森 光 雅 博	平 成 5 年 6 月 1 日	平 成 10 年 3 月 31 日	
八 代	大 家 順 助	平 成 10 年 4 月 1 日	平 成 14 年 3 月 31 日	
九 代	田 中 良 平	平 成 14 年 4 月 1 日	平 成 17 年 3 月 31 日	
十 代	橋 田 清 俊	平 成 17 年 4 月 1 日	平 成 21 年 3 月 31 日	
十一代	藤 田 昌 秀	平 成 21 年 4 月 1 日	平 成 25 年 3 月 31 日	
十二代	辻 正 史	平 成 25 年 4 月 1 日	平 成 29 年 3 月 31 日	
十三代	奥 崎 幸 則	平 成 29 年 4 月 1 日	令 和 3 年 3 月 31 日	
十四代	山 崎 明	令 和 3 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代中土佐消防団長(旧中土佐町)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	大 谷 健 吉 郎	昭 和 47 年 4 月 1 日	昭 和 54 年 1 月 5 日	昭 和 47 年 4 月 高 幡 消 防 組 合 発 足
二 代	政 岡 清 光	昭 和 54 年 1 月 6 日	平 成 5 年 9 月 30 日	
三 代	中 内 郁 雄	平 成 5 年 10 月 1 日	平 成 13 年 3 月 31 日	
四 代	濱 田 守 茂	平 成 13 年 4 月 1 日	平 成 17 年 12 月 31 日	

歴代大野見消防団長(旧大野見村)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	高 橋 軒 吉	昭 和 47 年 4 月 1 日	昭 和 55 年 5 月 31 日	昭 和 47 年 4 月 高 幡 消 防 組 合 発 足
二 代	林 肇	昭 和 55 年 6 月 1 日	平 成 12 年 3 月 31 日	
三 代	田 上 正 孝	平 成 12 年 4 月 1 日	平 成 16 年 3 月 31 日	
四 代	高 橋 孝 郎	平 成 16 年 4 月 1 日	平 成 17 年 12 月 31 日	

歴代中土佐消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	出 来 勝 利	平 成 18 年 1 月 1 日	平 成 24 年 4 月 1 日	
二 代	嶋 岡 敏 雄	平 成 24 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代栲原消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	中 越 準 一	昭 和 47 年 4 月 1 日	昭 和 52 年 10 月 10 日	昭 和 47 年 4 月 高 幡 消 防 組 合 発 足
二 代	森 田 良 一	昭 和 52 年 10 月 10 日	昭 和 63 年 4 月 1 日	
三 代	山 本 賢 一	昭 和 63 年 4 月 1 日	平 成 11 年 4 月 1 日	
四 代	長 谷 部 悟	平 成 11 年 4 月 1 日	平 成 28 年 4 月 1 日	
五 代	森 田 耕 一	平 成 28 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代葉山消防団長(旧葉山村)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	横 山 稔	昭 和 47 年 4 月	昭 和 49 年 2 月	昭 和 47 年 4 月 高 幡 消 防 組 合 発 足
二 代	岡 林 善 照	昭 和 49 年 2 月	平 成 6 年 2 月	
三 代	梅 下 健	平 成 6 年 2 月	平 成 17 年 1 月	

歴代東津野消防団長(旧東津野村)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	村 田 昇 平	昭 和 47 年 4 月 1 日	昭 和 55 年 1 月 22 日	昭 和 47 年 4 月 高 幡 消 防 組 合 発 足
二 代	大 崎 政 義	昭 和 55 年 1 月 23 日	平 成 4 年 1 月 22 日	
三 代	次 田 清 良	平 成 4 年 1 月 23 日	平 成 12 年 3 月 31 日	
四 代	中 越 文 夫	平 成 12 年 4 月 1 日	平 成 17 年 1 月 31 日	

歴代津野消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	中 越 文 夫	平 成 17 年 2 月 1 日	平 成 22 年 9 月 27 日	平 成 17 年 4 月 津 野 町 発 足
二 代	鍋 島 雅 俊	平 成 22 年 10 月 12 日	令 和 3 年 3 月 31 日	
三 代	高 橋 延 隆	令 和 3 年 4 月 1 日	令 和 3 年 12 月 17 日	
四 代	今 橋 正 直	令 和 4 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代窪川消防団長(旧窪川町)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	中 平 篤 実	昭 和 47 年 4 月 1 日	昭 和 55 年 10 月 29 日	昭 和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	池 憲 吉	昭 和 55 年 10 月 30 日	平 成 4 年 11 月 30 日	
三 代	佐 竹 正 盛	平 成 4 年 12 月 1 日	平 成 12 年 11 月 30 日	
四 代	水 口 道 保	平 成 12 年 12 月 1 日	平 成 18 年 3 月 19 日	

歴代大正消防団長(旧大正町)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	弘 岡 包 秋	昭 和 47 年 4 月 1 日	昭 和 60 年 1 月 6 日	昭 和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	島 井 和 喜	昭 和 60 年 1 月 7 日	平 成 7 年 1 月 5 日	
三 代	宮 脇 満	平 成 7 年 1 月 6 日	平 成 11 年 1 月 5 日	
四 代	濱 渦 亀 喜	平 成 11 年 1 月 6 日	平 成 18 年 3 月 19 日	

歴代十和消防団長(旧十和村)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	山 碕 豊 樹	昭 和 47 年 4 月 1 日	昭 和 61 年 1 月 7 日	昭 和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	仲 栄	昭 和 61 年 1 月 7 日	昭 和 63 年 1 月 7 日	
三 代	岡 田 尚	昭 和 63 年 1 月 7 日	平 成 6 年 4 月 30 日	
四 代	三 好 英 雄	平 成 6 年 5 月 1 日	平 成 14 年 4 月 30 日	
五 代	松 下 三 男	平 成 14 年 5 月 1 日	平 成 18 年 3 月 19 日	

歴代四万十消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	濱 渦 亀 喜	平 成 18 年 3 月 20 日	平 成 20 年 3 月 31 日	平 成 18 年 3 月 四 万 十 町 発 足
二 代	水 口 道 保	平 成 20 年 4 月 1 日	平 成 22 年 3 月 31 日	
三 代	竹 内 常 喜	平 成 22 年 4 月 1 日	平 成 26 年 4 月 1 日	
四 代	橋 本 章 一	平 成 26 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

(3) 事 務 分 掌

① 消防本部

総 務 課

(総務係)

1. 組織および企画に関すること。
2. 条例規則等に関すること。
3. 人事、給与に関すること。
4. 公印の管守に関すること。
5. 予算に関すること。
6. 職員の表彰に関すること。
7. 職員の公務災害補償に関すること。
8. 職員の福利厚生に関すること。
9. 消防学校等の入校に関すること。
10. 議会事務に関すること。
11. 応援協定等に関すること。
12. その他、他課係に属さない総務に関すること。

(経理係)

1. 収入及び支出に関すること。
2. 決算等に関すること。
3. 職員の給与、手当支給に関すること。
4. 共済組合、退職手当組合に関すること。
5. 起債の償還事務に関すること。
6. 職員の貸与品の維持管理に関すること。
7. 備品購入の維持管理に関すること。
8. その他、他課係に属さない一般経理に関すること。

消 防 課

(予防係)

1. 幼年、少年、女性防火クラブの育成指導に関すること。
2. 火災予防思想の普及及び指導に関すること。
3. 建築同意に関すること。
4. 消防設備等の指導及び検査に関すること。
5. 防火対象物の査察及び指導に関すること。
6. 防火管理者に関すること。
7. 建築物等の指導に関すること。
8. 火災予防条例等に関すること。
9. 危険物関係の取締り及び指導に関すること。
10. 危険物の許認可及び検査に関すること。
11. 高圧ガス及び液化石油ガスに関すること。
12. その他、他課係に属さない予防に関すること。

(警防係)

1. 火災原因、損害の調査及び報告に関すること。

2. 火災等の証明に関すること。
3. 気象情報及び火災警報に関すること。
4. 救助隊に関すること。
5. 消防年報に関すること。
6. 職団員の訓練に関すること。
7. その他、他課係に属さない警防に関すること。

(消防係)

1. 消防施設整備計画に関すること。
2. 消防施設整備事務に関すること。
3. 消防の通信に関すること。
4. 消防団事務に関すること。
5. 消防団員等（元職団員、他一般住民等も含む。）の表彰に関すること。
6. 正副団長主任会に関すること。
7. 消防統計に関すること。
8. その他、他課係に属さない消防に関すること。

(救急係)

1. 救急隊員の指導計画に関すること。
2. 救急搬送証明に関すること。
3. その他、他課係に属さない救急に関すること。

② 消防署・分署

1. 文章の処理、編さん保存に関すること。
2. 署所の人事に関すること。（消防長の決裁するものを除く。）
3. 予算の内3款消防費の目に計上された経費の起票、支払い手続きに関すること。
4. その他署・分署の庶務に関すること。
5. 車両の管理及び使用許可に関すること。
6. 業務計画に関すること。
7. 本部との連絡調整に関すること。
8. 火災原因損害調査に関すること。
9. 危険物施設の査察に関すること。
10. 防火対象物の査察に関すること。
11. 建築同意による調査に関すること。
12. 火災予防条例に関すること。
13. 不法建築物の指導取締りに関すること。
14. 消防地水利に関すること。
15. 職員の訓練計画に関すること。
16. 危険箇所の調査に関すること。
17. 救急業務に関すること。
18. 山林火入の連絡に関すること。
19. 前条に規定する専決事項。
20. その他署所の業務に関すること。

(4) 職員の配置状況

令和5年4月1日現在

階級別 区分		消 防 吏 員						小 計	事 務 吏 員	合 計
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長			
高 幡 消 防 組 合	定 員 数									140
	消 防 本 部	1	1	2	2	1		1	8	8
	須 崎 消 防 署		1	2	17	14	5	3	42	42
	中 土 佐 分 署			1	8	5	4	5	23	23
	津 野 山 分 署			1	8	4	6	5	24	24
	四万十清流消防署		1	2	10	3	4	8	28	28
	西 分 署			1	6	2	3	3	15	15
	そ の 他 派 遣 等							1	1	1
	そ の 他 職 員								2	2
	実 員 数	1	3	9	51	29	22	26	141	143

(5) 職員の年齢調

階級別 区分		消 防 吏 員						小 計	事 務 吏 員	合 計
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長			
2 0 歳 未 満							3	3		3
2 0 歳 以 上 2 5 歳 未 満							14	14		14
2 5 歳 以 上 3 0 歳 未 満							4	8		12
3 0 歳 以 上 3 5 歳 未 満						9	14	1		24
3 5 歳 以 上 4 0 歳 未 満					6	18	4			28
4 0 歳 以 上 4 5 歳 未 満					14					14
4 5 歳 以 上 5 0 歳 未 満				2	15					17
5 0 歳 以 上 5 5 歳 未 満			2	5	16				1	24
5 5 歳 以 上		1	1	2		2			1	7
合 計		1	3	9	51	29	22	26	2	143

(6) 職員の採用状況

令和5年4月1日現在

階級別 年度別	消 防 吏 員							合 計	事 務 吏 員	合 計
	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士			
令 和 5 年 度							2	2		2
令 和 4 年 度							4	4	1	5
令 和 3 年 度							2	2		2
令 和 2 年 度							6	6		6
令 和 元 年 度							5	5		5
平 成 3 0 年 度							2	2		2
平 成 2 9 年 度							5	5		5
平 成 2 8 年 度										
平 成 2 7 年 度						2		2		2
平 成 2 6 年 度						3		3		3
平 成 2 5 年 度						3		3		3
平 成 2 4 年 度						4		4		4
平 成 2 3 年 度						10		10		10
平 成 2 2 年 度					10			10		10
平 成 2 1 年 度					6			6		6
平 成 2 0 年 度					4			4		4
平 成 1 9 年 度					3			3		3
平 成 1 8 年 度					4			4		4
平 成 1 7 年 度				2				2		2
平 成 1 6 年 度				5				5		5
平 成 1 5 年 度				2				2		2
平 成 1 4 年 度				3				3		3
平 成 1 3 年 度				2				2		2
平 成 1 2 年 度				3				3		3
平 成 1 1 年 度				3				3		3
平 成 1 0 年 度				6				6		6
平 成 9 年 度				2				2		2
平 成 8 年 度				2				2		2
平 成 7 年 度			1	3				4		4
平 成 6 年 度				5				5		5
平 成 5 年 度 以 前	1	3	8	13	2			27	1	28
合 計	1	3	9	51	29	22	26	141	2	143

(7) 消防職員研修状況

年度別 主要な研修課程		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	合 計
消 防 大 学 校	火災調査科	1		1		1	1					4
	警防科					1						1
	危険物科				1							1
	予防科		1									1
	上級幹部科		1									1
	査察業務 マネジメントコース										1	1
高 知 県 消 防 学 校	初任教育	3	4	2	1	6	3	6	5	3	4	37
	救助科	5	4	4	4	5	4	3		4	4	37
	予防査察科	7		7		5		5		3		27
	救急科	3	4	2		6	3	6	6	2	4	36
	警防科	4	5	6	5	5	4	5	3	3	3	43
	幹部科	4	5		3	5	3	5	4	1	3	33
	火災調査科		4		6		6		5		5	26
救急救命士研修		3	1	4	2	3	3	3	4	4	2	29
指導救命士研修			2		2	1			1		2	8

令和4年4月1日～令和5年3月31日

種別	課 程 等 名	開 催 機 関・受 講 場 所 等	期 間 等	所 属 別 派 遣 状 況					合 計
				本	須	中	津	四	
内部研修	ドローン安全講習	四万十清流消防署	適宜実施					7	7
		中土佐分署	適宜実施			6			6
消防学校研修	初任教育	高知消防学校	令和4年4月6日～ 9月27日			1	1	2	4
	救助科		令和4年10月4日～ 11月8日		1	1		2	4
	救急科		令和4年11月1日～ 12月23日			1	1	2	4
	火災調査科		令和4年11月15日～ 12月2日		1	1	1	2	5
	警防科		令和5年1月17日～ 2月7日		1	1	1		3
	幹部科		令和5年3月1日～ 3月10日		1	1	1		3
	予防査察科指導者研修		令和4年4月26日～ 4月27日		1	1	1	2	5
	火災性状体験研修		令和4年5月～12月 (内1日間)				2	1	3
	火災性状指導者育成研修		令和4年11月～令和5年2月 (内5日間)		1			1	2
	若年層研修		令和4年7月14日～ 7月15日			1	1	2	4
	地域防災指導者育成研修		令和5年3月14日～ 3月16日		1	1	1	2	5
救急救命士研修	救急救命士	東京研修所 62 期	令和4年4月6日～ 10月3日					1	1
		九州研修所 41 期	令和4年9月2日～ 令和5年3月13日				1		1
	救急救命士指導者育成研修	九州研修所 1 期	令和4年5月24日～ 7月4日			1			1
		九州研修所 2 期	令和4年7月12日～ 8月24日					1	1
	就業前病院実習	高知医療センター	令和4年5月9日～ 7月1日		1	1			2
		幡多けんみん病院	令和4年4月11日～ 5月19日					1	1
	気管挿管実習	幡多けんみん病院	令和4年6月9日～ 10月11日		2	1		1	4

種別	課 程 等 名	開催機関・受講場所等	期 間 等	所 属 別 派 遣 状 況					合 計
				本	須	中	津	四	
外 部 研 修	基 本 一 般 職 研 修	こ う ち 人 づ く り 広 域 連 合	令 和 4 年 8 月 1 日					2	2
	課 長 研 修		令和5年1月12日～13日					1	1
	課 長 補 佐 研 修		令和4年7月19日～20日	1					1
	係 長 研 修		令和4年6月29日～30日	2					2
	採 用 3 年 目 研 修		令 和 4 年 9 月 21 日					2	2
	採 用 5 年 目 研 修		令和4年5月30日～31日					1	1
	採 用 10 年 目 研 修		令和4年6月20日～21日					1	1
	採 用 15 年 目 研 修		令 和 4 年 6 月 24 日	1				1	2
	管 理 職 の た め の メンタルヘルス研修		令 和 4 年 5 月 23 日				1	1	2
	契 約 事 務 基 礎 研 修		令 和 4 年 8 月 3 日	1		2		1	4
	起案文書作成基礎研修		令 和 4 年 9 月 9 日					1	1
	チ ー ム 力 向 上 研 修 アサーティブコミュニケーション		令 和 4 年 11 月 10 日					1	1
	コ ー チ ン グ 研 修		令 和 4 年 8 月 4 日					1	1
	基礎から学ぶ複式簿記研修 (オンライン)		令 和 4 年 9 月 1 日	1					1
	決 算 書 の 見 方 研 修 (オンライン)		令 和 4 年 9 月 8 日	1					1
	OJT の 進 め 方 講 習		令 和 4 年 6 月 6 日				2	2	4
	職 場 に 定 着 す る リスクマネジメント研修		令 和 4 年 12 月 2 日					1	1
	地 方 自 治 法 研 修		令 和 4 年 12 月 9 日	1					1
	クレーム対応力向上研修		令 和 4 年 10 月 21 日					1	1
	防災・減災力向上セミナー		令 和 4 年 10 月 12 日					1	1
	行 政 法 研 修		令 和 4 年 9 月 14 日	2				1	3
	政 策 づ く り 入 門 研 修		令 和 4 年 6 月 9 日				1	2	3
	住民満足度アップのための 接 遇 研 修		令 和 4 年 7 月 25 日	1				1	2
	意 識 改 革 セ ミ ナ ー フィードバック研修		令 和 4 年 11 月 7 日					1	1
資 格	中 型 自 動 車 運 転 免 許	須 崎 自 動 車 学 校	随 時		1		2		3
	第 2 級 小 型 船 舶 操 縦 士	宇 佐 マ リ ン	随 時		1			1	2
	第2級小型船舶操縦士(更新)				1			5	6
	第2級陸上特殊無線技士	総務省四国総合通信局	免 許 交 付 日 令 和 4 年 8 月 10 日			1	1	2	4
	潜 水 士	公 益 財 団 法 人 安全衛生技術試験協会	令 和 4 年 9 月 10 日 試 験 合 格 者			2	1		3
	救 急 救 命 士	一 般 財 団 法 人 日 本 救 急 医 療 財 団	令 和 5 年 3 月 12 日 試 験 合 格 者				2	1	3
	予 防 技 術 資 格 者	一 般 財 団 法 人 消 防 試 験 研 究 セ ン タ ー	令 和 4 年 12 月 4 日 試 験 合 格 者					1	1
	玉 掛 け 技 能 講 習	一般社団法人 高知県労働基準協会連合会	随 時			1		1	2
	小 型 移 動 式 ク レ ー ン 運 転 技 能 講 習		随 時			1		1	2
	小型重機オペレーター研修	四 万 十 町	随 時					2	2

(8)消防職員特殊技能資格取得状況

令和5年4月1日現在

資格別 \ 階級別		消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	計
自動車 運転 免許	大型特殊		1	2	2	3			8
	大型2種			1	1				2
	大型1種	1	3	6	33	9	4	5	61
	中型		1	4	28	17	19	5	74
	準中型			1	6	6	4	11	28
	普通2種								
	普通1種	1	3	9	51	29	22	24	139
	自動2輪	1	2	4	26	22	4	4	63
	けん引1種				4	2			6
整備士2級ガソリン			1				1	1	3
整備士3級ガソリン									
整備士3級シャーシ						1			1
小型移動式クレーン 運転技能講習修了者		1	3	7	36	18	14	6	85
玉掛技能講習修了者		1	3	7	30	20	15	8	84
第1級陸上特殊無線技士									
第2級陸上特殊無線技士		1	3	5	46	27	25	22	129
アマチュア無線		1		2	10	3			16
衛生管理者免状					3				3
危険物取扱者免状		1	3	8	49	26	24	20	131
高圧ガス主任免許									
毒劇物取扱合格証			1						1
ガス溶接技能講習修了証		1	1	2	1	5	2		12
アーク溶接修了証		1			1	1	1		4
ボイラー1・2級免許					1		1		2
消防設備士乙ー4									
消防設備士乙ー6				1	1				2
1級小型船舶操縦士		1		2	4	1			8
2級小型船舶操縦士			1	3	23	11	6		44
潜水士免許				4	27	18	5	4	58
測量士補									
第2種電気工事士				2	3	1			6
救急救命士		1	1	3	20	16	14	3	58
合 計		12	27	73	406	236	161	113	1028

(9) 面積・人口・世帯数調

区分 市町別	面積 (km ²)	人 口		世 帯 数	
		令和2年 国勢調査	令和5年1月1日 住民登録	令和2年 国勢調査	令和5年1月1日 住民登録
須 崎 市	135.20	20,590	20,268	8,710	10,652
中 土 佐 町	193.21	6,002	6,106	2,702	3,320
橋 原 町	236.45	3,307	3,236	1,502	1,719
津 野 町	197.85	5,291	5,456	2,206	2,619
四 万 十 町	642.28	15,607	15,761	7,150	8,139
合 計	1404.99	50,797	50,827	22,270	26,449

(10) 消防決算額の概要

年度 区分	消 防 決 算 (千 円)	人 口	世 帯 数	負 担	
				住民1人当り(円)	1世帯当り(円)
平成30年	1,342,214	54,789	27,203	24,498	49,341
令和元年	1,384,447	53,400	26,800	25,926	51,658
令和2年	1,392,809	53,050	26,921	26,255	51,737
令和3年	1,400,450	51,922	26,609	26,972	52,631
令和4年	1,384,807	50,827	26,449	27,245	52,358

令和4年度の主な事業の概要

設備の整備

- ・消防通信指令台機器等の部分更新
- ・高規格救急自動車(葉山出張所)更新
- ・四万十清流消防署・西分署電話機器更新

施設の整備

- ・耐震性貯水槽 2基(須崎市・四万十町)
- ・防火水槽 2基(橋原町)

(11) 令和4年度高幡消防組合一般会計歳入歳出決算書

歳 入

(単位:円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収入済額	不 納 欠損額	収 入 未済額	予 算 現 額 と 収入済額との比較
1 分担金及び 負 担 金		1,380,226,000	1,352,761,179	1,352,761,179			27,464,821
	1 分 担 金	1,380,226,000	1,352,761,179	1,352,761,179			27,464,821
2 使用料及び 手 数 料		550,000	539,150	539,150			10,850
	1 手 数 料	550,000	539,150	539,150			10,850
3 国庫支出金		9,330,000	9,330,000	9,330,000			
	1 国庫補助金	9,330,000	9,330,000	9,330,000			
4 県 補 助 金		9,200,000	9,375,879	9,375,879			△ 175,879
	1 県 補 助 金	9,200,000	9,375,879	9,375,879			△ 175,879
5 財 産 収 入		1,000					1,000
	1 物品売払収入	1,000					1,000
6 諸 収 入		12,203,000	12,800,829	12,800,829			△ 597,829
	1 預 金 利 子						
	2 雑 入	12,203,000	12,800,829	12,800,829			△ 597,829
8 繰 越 金	1 繰 越 金						
歳 入 合 計		1,411,510,000	1,384,807,037	1,384,807,037			26,702,963

歳 出

(単位:円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 収入済額との比較
1 議 会 費		356,000	270,331		85,669	85,669
	1 議 会 費	356,000	270,331		85,669	85,669
2 総 務 費		435,000	289,348		145,652	145,652
	1 総務管理費	400,000	279,348		120,652	120,652
	2 監査委員費	35,000	10,000		25,000	25,000
3 消 防 費		1,404,251,000	1,378,781,344		25,469,656	25,469,656
	1 消 防 費	1,404,251,000	1,378,781,344		25,469,656	25,469,656
4 公 債 費		5,468,000	5,466,014		1,986	1,986
	1 公 債 費	5,468,000	5,466,014		1,986	1,986
5 予 備 費		1,000,000			1,000,000	1,000,000
	1 予 備 費	1,000,000			1,000,000	1,000,000
歳 出 合 計		1,411,510,000	1,384,807,037		26,702,963	26,702,963

警 防

4. 警 防

(1)無線電話設置状況

車載型無線機デジタル波(消防署)

◎ 主チャンネル 令和5年4月1日現在

所 属		局 名 称	周 波 数													
			活動波 1	活動波 2	主運用波 1	主運用波 2	主運用波 3	主運用波 4	主運用波 5	主運用波 6	主運用波 7	統制波 1	統制波 2	統制波 3		
基 地 局	車 種 等															
	桑 田 山 基 地 局	そ う だ や ま き ち き よ く	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	轟 川 山 基 地 局	と ど ろ が わ や ま き ち き よ く	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大 又 山 基 地 局	お お ま た や ま き ち き よ く	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
消 防 本 部	河 野 士 山 基 地 局	こ う の し や ま き ち き よ く	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	救 急 予 備 車	こうばん	ほ ん ぶ き ゆ う き ゆ う 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	本 部 指 揮 車		ほ ん ぶ し き 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	機 動 連 絡 車		こ う ば ん き ど う れ ん ら く 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
須 崎 消 防 署	救 助 工 作 車	こうばん すさき	き ゆ う じ ょ 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	軽 四 ト ラ ッ ク		す さ き 4	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ポ ン プ 車		ぼ ん ぶ 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	救 急 車 1		き ゆ う き ゆ う 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	救 急 車 2		き ゆ う き ゆ う 2	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	支 援 車		し え ん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指 揮 車		し き 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	潜 水 車		す さ き 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	団 救 助 車		ぶ ん だ ん 4	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	水 槽 車		た ん く 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
中 土 佐 分 署	指 令 車	こうばん なかとさ	し れ い 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	消 防 車		ぼ ん ぶ 2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	小型P付水槽車		た ん く 5	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	救 助 作 業 車		き ゆ う じ ょ 6	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高 規 格 救 急 車		き ゆ う き ゆ う 9	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
津 野 山 分 署	広 報 車	こうばん	つ の や ま 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	救 急 車		つ の や ま 2	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	水 難 救 助 車		つ の や ま 3	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	軽 四 ト ラ ッ ク		つ の や ま 4	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	救助資器材搬送車		つ の や ま 10	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	葉山出張所		救 急 車	つ の や ま 5	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			広 報 車	つ の や ま 6	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			救助資器材搬送車	つ の や ま 7	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			小型P付水槽車	つ の や ま 8	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
四 万 十 清 流 消 防 署	指 揮 車	こうばん	せいりゅうしまんと 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	救 急 車		せいりゅうしまんと 2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	消 防 車		せいりゅうしまんと 4	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	救 助 工 作 車		せいりゅうしまんと 5	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	水 槽 車		せいりゅうしまんと 6	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	西分署		警 防 車	に し 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			指 令 車	に し 2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			救 急 車	に し 3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			支 援 車	に し 5	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

可搬型無線機デジタル波(消防署)

所 属		局 名 称	周 波 数													
			活動波 1	活動波 2	主運用波 1	主運用波 2	主運用波 3	主運用波 4	主運用波 5	主運用波 6	主運用波 7	統制波 1	統制波 2	統制波 3		
	表 示 名 称															
消 防 本 部	本 部 指 令 1	こ う ば ん	ほ ん ぶ し れ い 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
須 崎 消 防 署	須 崎 指 令 1	こ う ば ん	す さ き し れ い 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中 土 佐 分 署	中 土 佐 指 令	こ う ば ん	な か と さ し れ い 2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
津 野 山 分 署	津 野 山 指 令	こ う ば ん	つ の や ま し れ い 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
葉 山 出 張 所	葉 山 指 令 1	こ う ば ん	は や ま し れ い 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
四 万 十 清 流 消 防 署	四 万 十 指 令	こ う ば ん	し ま ん と し れ い 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西 分 署	西 指 令 1	こ う ば ん	に し し れ い 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

車載型無線機デジタル波(消防団)

◎ 主チャンネル 令和5年4月1日現在

所 属	車 種	局 名 称		周 波 数											
				活 動 波 1	活 動 波 2	主 運 用 波 1	主 運 用 波 2	主 運 用 波 3	主 運 用 波 4	主 運 用 波 5	主 運 用 波 6	主 運 用 波 7	統 制 波 1	統 制 波 2	統 制 波 3
須 崎 消 防 団	ポンプ車(浦ノ内分団)	こうばん	うらのうちぶんだん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(南分団)		みなみぶんだん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(須崎分団)		すさきぶんだん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(須崎分団)		すさきぶんだん 2	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(須崎分団・安和)		すさきぶんだん 3	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(上分分団)		かみぶぶんだん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(吾桑分団)		あそうぶんだん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(多ノ郷分団)		おおのごうぶんだん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(多ノ郷分団)		おおのごうぶんだん 2	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中 土 佐 消 防 団	軽積載車(中央分団)	こうばん	ち ゆ う お う 7	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(中央分団)		ち ゆ う お う 8	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(中央分団)		ち ゆ う お う 10	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(中央分団)		ち ゆ う お う 11	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(上ノ加江分団)		か み の か え 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	多機能(上ノ加江分団)		か み の か え 2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(上ノ加江分団)		か み の か え 3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(上ノ加江分団)		か み の か え 5	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(上ノ加江分団)		か み の か え 6	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(大野見分団)		お お の み 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	軽積載車(大野見分団)		お お の み 2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(大野見分団)		お お の み 3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
構 原 消 防 団	積載車(大野見分団)	こうばん	お お の み 5	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	多機能積載車(本部)		ゆ す は ら 2	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水槽付ポンプ車(第一分団)		ゆ す は ら 11	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第一分団)		ゆ す は ら 12	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第一分団)		ゆ す は ら 13	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第一分団)		ゆ す は ら 14	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第一分団)		ゆ す は ら 15	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第二分団)		ゆ す は ら 21	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第二分団)		ゆ す は ら 22	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第二分団)		ゆ す は ら 23	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第三分団)		ゆ す は ら 31	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第三分団)		ゆ す は ら 32	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第三分団)		ゆ す は ら 33	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第四分団)		ゆ す は ら 41	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第四分団)		ゆ す は ら 42	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第四分団)		ゆ す は ら 43	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第五分団)		ゆ す は ら 51	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第五分団)		ゆ す は ら 52	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第五分団)		ゆ す は ら 53	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
津 野 消 防 団	積載車(姫野々分団)	こうばん	つ の 11	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(姫野々分団)		つ の 12	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(姫野々分団)		つ の 13	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(姫野々分団)		つ の 14	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(姫野々分団)		つ の 15	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(杉ノ川分団)		つ の 21	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(杉ノ川分団)		つ の 22	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(杉ノ川分団)		つ の 23	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(杉ノ川分団)		つ の 24	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(船戸分団)		つ の 31	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(船戸分団)		つ の 32	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(新田分団)		つ の 41	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(新田分団)		つ の 42	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(新田分団)		つ の 43	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(郷分団)		つ の 51	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(郷分団)		つ の 52	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(高野分団)		つ の 61	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
四 万 十 消 防 団	積載車(十川分団)	こうばん	と お わ 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(昭和分団)		と お わ 3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

携帯型無線機(消防署)

令和5年4月1日現在

所 属		局 名 称		周 波 数												
				活動波 1	活動波 2	主運用波 1	主運用波 2	主運用波 3	主運用波 4	主運用波 5	主運用波 6	主運用波 7	統制波 1	統制波 2	統制波 3	
消 防 本 部	備 考 高幡消防本部内	こうばん	ほんぶ 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
須 崎 消 防 署	ポンプ車	こうばん	すさき 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救助工作車		すさき 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	須崎消防署内		すさき 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	須崎消防署内		すさき 104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車		すさき 105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救急車 2		すさき 106	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救急車 1		すさき 107	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	須崎消防署内		すさき 108	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	須崎消防署内		すさき 109	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	タンク車		すさき 201	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	タンク車		すさき 202	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	タンク車		すさき 203	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中 土 佐 分 署	中土佐分署内	こうばん	なかとさ 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中土佐分署内		なかとさ 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中土佐分署内		なかとさ 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中土佐分署内		なかとさ 104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中土佐分署内		なかとさ 105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
津 野 山 分 署	津野山分署内	こうばん	つのやま 801	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	津野山分署内		つのやま 802	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	津野山分署内		つのやま 803	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	津野山分署内		つのやま 804	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	津野山分署内		つのやま 805	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	津野山分署内		つのやま 806	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
葉 山 出 張 所	葉山出張所内	こうばん	つのやま 807	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	葉山出張所内		つのやま 808	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	葉山出張所内		つのやま 809	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	葉山出張所内		つのやま 810	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	葉山出張所内		つのやま 811	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
四 万 十 清 流 消 防 署	四万十清流消防署内	こうばん	しまんと 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	四万十清流消防署内		しまんと 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	四万十清流消防署内		しまんと 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	四万十清流消防署内		しまんと 104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	四万十清流消防署内		しまんと 105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	四万十清流消防署内		しまんと 106	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	四万十清流消防署内		しまんと 107	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西 分 署	救 急 車	こうばん	にし 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	西 分 署 内		にし 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	西 分 署 内		にし 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	西 分 署 内		にし 104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	西 分 署 内		にし 105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	西 分 署 内		にし 106	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

所 属	備 考	局 名 称	周 波 数											
			活 動 波 1	活 動 波 2	主 運 用 波 1	主 運 用 波 2	主 運 用 波 3	主 運 用 波 4	主 運 用 波 5	主 運 用 波 6	主 運 用 波 7	統 制 波 1	統 制 波 2	統 制 波 3
須 崎 消 防 団	須 崎 分 団	こうばん	すさきぶんだん 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	須 崎 分 団		すさきぶんだん 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	多ノ郷分団		おおのこうぶんだん 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	多ノ郷分団		おおのこうぶんだん 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	多ノ郷分団		おおのこうぶんだん 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	浦ノ内分団		うらのうちぶんだん 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	浦ノ内分団		うらのうちぶんだん 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	浦ノ内分団		うらのうちぶんだん 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	浦ノ内分団		うらのうちぶんだん 104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	吾桑分団		あそうぶんだん 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	吾桑分団		あそうぶんだん 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南 分 団		みなみぶんだん 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南 分 団		みなみぶんだん 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	上 分 分 団		かみぶんぶんだん 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	上 分 分 団		かみぶんぶんだん 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中 土 佐 消 防 団	中 央 分 団	こうばん	ちゅうおう 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中 央 分 団		ちゅうおう 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中 央 分 団		ちゅうおう 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中 央 分 団		ちゅうおう 104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	上ノ加江分団		かみのかえ 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	上ノ加江分団		かみのかえ 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	上ノ加江分団		かみのかえ 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	上ノ加江分団		かみのかえ 104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	上ノ加江分団		かみのかえ 105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	大野見分団		おおのみ 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	大野見分団		おおのみ 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	大野見分団		おおのみ 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	大野見分団		おおのみ 104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
構 原 消 防 団	団 本 部	こうばん	ゆすはら 60	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	団 本 部		ゆすはら 61	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	団 本 部		ゆすはら 62	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	団 本 部		ゆすはら 63	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	団 本 部		ゆすはら 64	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	団 本 部		ゆすはら 65	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	団 本 部		ゆすはら 66	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	団 本 部		ゆすはら 67	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 一 分 団		ゆすはら 10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 一 分 団		ゆすはら 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 一 分 団		ゆすはら 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 一 分 団		ゆすはら 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 一 分 団		ゆすはら 104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 一 分 団		ゆすはら 105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 一 分 団		ゆすはら 111	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 二 分 団		ゆすはら 20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 二 分 団		ゆすはら 201	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 二 分 団		ゆすはら 202	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 二 分 団		ゆすはら 203	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 三 分 団		ゆすはら 30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 三 分 団		ゆすはら 301	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 三 分 団		ゆすはら 302	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 三 分 団		ゆすはら 303	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 四 分 団		ゆすはら 40	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 四 分 団		ゆすはら 401	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 四 分 団		ゆすはら 402	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 四 分 団		ゆすはら 403	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 五 分 団		ゆすはら 50	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 五 分 団		ゆすはら 501	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 五 分 団		ゆすはら 502	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第 五 分 団		ゆすはら 503	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

[illegible]

(2).消防車両、種別表(消防署)

令和5年4月1日現在

本署分署名	車 名	用 途	登 録 年 月 日	登録車輛ナンバー	配 置 場 所
本 部	ト ヨ タ	指 揮 車	平成18年9月22日	高 知 832 ち 119	本 部
	ト ヨ タ	機 動 連 絡 車	平成26年2月19日	高 知 800 さ 7361	本 部
	ト ヨ タ	高規格救急車予備1	平成23年10月31日	高 知 830 す 2310	本 部
	マ ツ ダ	消火・通報訓練指揮車	平成16年8月9日	高 知 100 さ 3360	本 部
	ボートトレーラー	船 舶 牽 引 車	平成12年12月12日	高 知 800 る 79	本 部
	ト ヨ タ	業 務 連 絡 車	平成28年11月22日	高 知 330 ち 1272	本 部
須 崎 消 防 署	ヒ ノ	災 害 対 応 特 殊 消 防 ポンプ自動車	平成30年3月30日	高 知 830 す 1803	須 崎 消 防 署
	イ ス ズ	ポンプ付水槽車	平成15年12月12日	高 知 830 す 21	須 崎 消 防 署
	ヒ ノ	救 助 工 作 車	平成24年3月23日	高 知 833 は 119	須 崎 消 防 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	平成22年1月26日	高 知 832 ろ 119	須 崎 消 防 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	令和3年2月22日	高 知 830 セ 2102	須 崎 消 防 署
	ト ヨ タ	指 揮 車	平成30年5月2日	高 知 830 セ 1803	須 崎 消 防 署
	ニ ッ サ ン	支 援 車	平成12年12月27日	高 知 800 さ 1914	須 崎 消 防 署
	ダ イ ハ ツ	軽 四 ト ラ ッ ク	平成29年2月8日	高 知 480 こ 7381	須 崎 消 防 署
中 土 佐 分 署	ニ ッ サ ン	指 令 車	平成16年5月31日	高 知 800 さ 3907	中 土 佐 分 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	平成30年12月3日	高 知 830 さ 1812	中 土 佐 分 署
	ト ヨ タ	指 揮 車	平成30年11月15日	高 知 830 セ 1811	中 土 佐 分 署
	イ ス ズ	小型ポンプ付水槽車	平成19年1月29日	高 知 832 と 119	中 土 佐 分 署
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成20年9月29日	高 知 830 さ 2632	中 土 佐 分 署
	ヒ ノ	救 助 工 作 車	平成23年1月20日	高 知 830 た 911	中 土 佐 分 署
	ス ズ キ	軽 四 ト ラ ッ ク	平成28年5月25日	高 知 480 こ 3100	中 土 佐 分 署
	ト ヨ タ	潜 水 支 援 車	平成28年2月18日	高 知 830 さ 7103	中 土 佐 分 署
	ホ ン ダ	原 付 バ イ ク	平成28年3月22日	中土佐町 公 247	中 土 佐 分 署
	ト ヨ タ	広 報 車	令和5年2月15日	高 知 300 の 10	中 土 佐 分 署
	イ ス ズ	災 害 用 ト ラ ッ ク	令和5年3月9日	高 知 830 す 2303	中 土 佐 分 署
津 野 山 分 署	ト ヨ タ	広 報 車	平成26年11月28日	高 知 802 さ 1	津 野 山 分 署
	ト ヨ タ	救 急 車	平成29年12月8日	高 知 800 ひ 2	津 野 山 分 署
	ト ヨ タ	救助資機材搬送車	平成23年3月28日	高 知 830 そ 10	津 野 山 分 署
	ト ヨ タ	水 難 救 助 車	令和5年2月1日	高 知 801 セ 3	津 野 山 分 署
	ス ズ キ	軽 四 ト ラ ッ ク	平成24年7月12日	高 知 480 き 8014	津 野 山 分 署
	ト ヨ タ	広 報 車	令和2年12月4日	高 知 830 は 6	津 野 山 分 署
	ト ヨ タ	救 急 車	平成24年5月31日	高 知 800 は 5	津 野 山 分 署
	イ ス ズ	救助資器材搭載型水槽車	令和4年3月25日	高 知 80 ま 7	津 野 山 分 署
四 万 十 清 流 消 防 署	ミ ツ ビ シ	指 令 車	平成21年9月11日	高 知 832 ゆ 119	四 万 十 清 流 消 防 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	令和4年2月17日	高 知 830 す 2202	四 万 十 清 流 消 防 署
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成18年12月26日	高 知 832 て 119	四 万 十 清 流 消 防 署
	イ ス ズ	小型ポンプ付水槽車	平成15年12月19日	高 知 831 め 119	四 万 十 清 流 消 防 署
	ヒ ノ	救 助 工 作 車	平成25年1月11日	高 知 830 さ 1301	四 万 十 清 流 消 防 署
	ニ ッ サ ン	指 揮 車	平成28年1月18日	高 知 830 そ 1601	四 万 十 清 流 消 防 署
	ト ヨ タ	活 動 車	令和1年9月26日	高 知 830 す 1909	四 万 十 清 流 消 防 署
	ス ズ キ	軽 運 搬 車	平成17年2月10日	高 知 880 あ 4	四 万 十 清 流 消 防 署
	エ ス コ	ボートトレーラー	平成12年3月24日	高 知 800 る 34	四 万 十 清 流 消 防 署
四 万 十 清 流 西 分 署	ト ヨ タ	広 報 車	平成22年2月26日	高 知 300 つ 6008	四 万 十 清 流 消 防 署
	ト ヨ タ	査 察 車	平成9年7月3日	高 知 88 す 4829	四 万 十 清 流 西 分 署
	ヒ ノ	警 防 車	平成22年1月27日	高 知 832 る 119	四 万 十 清 流 西 分 署
	スポーツバル	ボートトレーラー	平成15年4月17日	高 知 800 る 184	四 万 十 清 流 西 分 署
	ダ イ ハ ツ	軽 支 援 車	平成26年3月28日	高 知 883 あ 244	四 万 十 清 流 西 分 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	令和元年9月20日	高 知 830 さ 243	四 万 十 清 流 西 分 署
	ト ヨ タ	支 援 車	平成24年3月6日	高 知 830 さ 245	四 万 十 清 流 西 分 署
四 万 十 清 流 西 分 署	ト ヨ タ	S U V	令和3年2月19日	高 知 531 て 2021	四 万 十 清 流 西 分 署

消防車両、種別表(消防団)

令和5年4月1日現在

本署分署名	車 名	用 途	登 録 年 月 日	登録車両ナンバー	配 置 場 所
須 崎 消 防 団	イ ス ズ	団 救 助 車	平成22年3月26日	高 知 800 さ 6225	須 崎 消 防 署 (団)
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	令和2年2月13日	高 知 800 さ 8932	須 崎 分 団
	ミ ツ ビ シ	ポ ン プ 車	平成14年11月27日	高 知 800 さ 3195	須 崎 分 団
	ヤ マ ハ	軽 二 輪	平成18年11月27日	1 高 知 こ 7410	須 崎 消 防 署 (団)
	ヤ マ ハ	軽 二 輪	平成18年11月27日	1 高 知 こ 7411	須 崎 消 防 署 (団)
	ヤ マ ハ	軽 二 輪	平成18年11月27日	1 高 知 こ 7412	須 崎 消 防 署 (団)
	ニ ッ サ ン	ポ ン プ 車	平成13年3月26日	高 知 800 さ 2122	須 崎 分 団 (安 和)
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	令和5年3月17日	高 知 830 す 2023	多 ノ 郷 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成13年6月14日	高 知 800 さ 2293	多 ノ 郷 分 団
	ト ヨ タ	ポ ン プ 車	平成28年2月4日	高 知 800 さ 7929	多ノ郷分団(押岡)
	ニ ッ サ ン	ポ ン プ 車	平成12年3月22日	高 知 800 さ 996	多ノ郷分団(谷)
	ニ ッ サ ン	ポ ン プ 車	平成7年11月21日	高 知 88 す 3773	多ノ郷分団(久通)
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	令和2年3月27日	高 知 830 ち 31	上 分 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成24年5月15日	高 知 800 さ 6816	上 分 分 団
	ダ イ ハ ツ	軽 四 付 積 載 車	平成13年4月7日	高 知 80 あ 902	上 分 分 団 (笹 野)
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年2月12日	高 知 800 さ 7356	上 分 分 団 (笹 野)
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	令和4年3月21日	高 知 830 す 2022	吾 桑 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年12月19日	高 知 800 さ 7600	吾 桑 分 団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成9年12月25日	高 知 88 す 5174	吾 桑 分 団 (桑 田 山)
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	令和3年5月21日	高 知 800 ち 2021	南 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成22年3月26日	高 知 800 さ 6228	南 分 団
	ヒ ノ	運 搬 車	令和2年2月21日	高 知 833 も 119	南 分 団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成9年3月19日	高 知 88 す 4613	南 分 団 (中 ノ 島)
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成30年3月16日	高 知 830 す 601	浦ノ内分団(横浪)
	ト ヨ タ	積 載 車	平成29年3月17日	高 知 830 さ 604	浦ノ内分団(横浪)
	ミ ツ ビ シ	積 載 車	平成15年3月10日	高 知 800 さ 3352	浦ノ内分団(中ノ浦)
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成25年3月19日	高 知 800 さ 7088	浦ノ内分団(中ノ浦)
	ミ ツ ビ シ	軽 四 付 積 載 車	平成5年10月28日	高 知 80 あ 286	浦ノ内分団(灰方)
中 土 佐 消 防 団	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成25年10月4日	高 知 830 さ 2075	中 央 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成19年1月5日	高 知 830 さ 2319	中 央 分 団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成29年12月18日	高 知 830 す 2912	中 央 分 団
	ダ イ ハ ツ	軽 積 載 車	令和4年11月25日	高 知 883 い 2022	中 央 分 団
	ヤ マ ハ	軽 二 輪 車	平成28年2月22日	高 知 さ 95-39	中 央 分 団
	ヤ マ ハ	軽 二 輪 車	平成28年2月22日	高 知 さ 95-36	中 央 分 団
	ミ ツ ビ シ	軽 四 査 察 車	平成13年3月30日	高 知 80 あ 686	上 ノ 加 江 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	令和3年11月22日	高 知 830 さ 2021	上 ノ 加 江 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成28年12月13日	高 知 830 さ 2812	上 ノ 加 江 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	令和2年11月19日	高 知 830 な 2020	上 ノ 加 江 分 団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成19年10月26日	高 知 800 さ 5330	上 ノ 加 江 分 団
	イ ス ズ	多 機 能 消 防 車	平成20年1月25日	高 知 800 さ 5413	上 ノ 加 江 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年12月11日	高 知 800 み 5	大 野 見 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成27年12月9日	高 知 800 ま 3	大 野 見 分 団
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	令和1年9月20日	高 知 802 と 1	大 野 見 分 団
	ス パ ル	軽 積 載 車	平成18年11月28日	高 知 880 あ 131	大 野 見 分 団
	ヤ マ ハ	消 防 活 動 二 輪 車	平成28年2月19日	1 高 知 さ 9536	団 本 部
	ヤ マ ハ	消 防 活 動 二 輪 車	平成28年2月22日	1 高 知 さ 9539	団 本 部
	ニ ッ サ ン	軽 四 査 察 車	平成28年12月7日	高 知 880 あ 851	団 本 部

本署分署名	車 名	用 途	登 録 年 月 日	登録車両ナンバー	配 置 場 所
梶 原 消 防 団	イ ス ズ	多機能型小型 ポンプ付積載車	平成30年2月22日	高 知 802 て 1	梶原消防団本部
	ヒ ノ	水槽付ポンプ車	平成23年3月28日	高 知 800 な 2	第一分団1部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成11年2月26日	高 知 88 す 6256	第一分団2部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成24年10月4日	高 知 830 ち 13	第一分団3部
	ト ヨ タ	積 載 車	令和2年3月24日	高 知 830 ち 14	第一分団4部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成9年11月21日	高 知 88 す 5095	第一分団5部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成22年4月27日	高 知 830 た 21	第二分団1部
	ト ヨ タ	積 載 車	令和5年2月24日	高 知 830 め 22	第二分団2部
	ト ヨ タ	積 載 車	令和3年1月27日	高 知 830 と 23	第二分団3部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成13年9月28日	高 知 800 さ 2525	第三分団1部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成31年2月26日	高 知 830 つ 32	第三分団2部
	ト ヨ タ	積 載 車	令和4年3月29日	高 知 830 の 33	第三分団3部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成12年3月30日	高 知 800 さ 1024	第四分団1部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成24年2月7日	高 知 830 さ 42	第四分団2部
	ダ イ ハ ツ	積 載 車	平成27年12月14日	高 知 883 あ 43	第四分団3部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成12年12月27日	高 知 800 さ 1915	第五分団1部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年1月6日	高 知 830 そ 52	第五分団2部
	ダ イ ハ ツ	積 載 車	平成28年1月13日	高 知 883 あ 53	第五分団3部
津 野 消 防 団	ニ ッ サ ン	広 報 車	令和2年12月3日	高 知 800 さ 9170	本 部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成14年9月26日	高 知 800 さ 3109	姫野々分団第1部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年11月7日	高 知 800 さ 7560	姫野々分団第1部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成17年3月29日	高 知 800 さ 4295	姫野々分団第2部
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成21年3月16日	高 知 800 さ 5806	姫野々分団第2部
	ト ヨ タ	積 載 車	令和3年3月23日	高 知 830 に 15	姫野々分団第2部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成30年1月11日	高 知 830 な 21	杉ノ川分団第1部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成15年9月29日	高 知 800 さ 3630	杉ノ川分団第1部
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	令和2年5月8日	高 知 830 さ 23	杉ノ川分団第2部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成25年3月28日	高 知 800 さ 7110	杉ノ川分団第2部
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成24年2月8日	高 知 800 さ 6725	新田分団1部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成31年2月13日	高 知 830 す 41	新田分団1部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年3月24日	高 知 830 す 42	新田分団2部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成20年3月12日	高 知 800 さ 5466	船戸分団1部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成27年12月16日	高 知 830 そ 32	船戸分団2部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成22年3月31日	高 知 800 さ 6244	郷分団1部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成28年12月15日	高 知 830 た 52	郷分団2部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成19年3月6日	高 知 800 さ 5110	高野分団1部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成23年3月15日	高 知 830 さ 62	高野分団2部

本署分署名	車 名	用 途	登 録 年 月 日	登録車両ナンバー	配 置 場 所
四 万 十 消 防 団	ト ヨ タ	指 揮 車	平成26年11月5日	高 知 830 さ 1411	団 本 部
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	令和2年2月6日	高 知 830 た 2019	窪 川 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	令和5年3月24日	高 知 800 さ 9797	窪 川 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成10年2月18日	高 知 88 す 5265	仁 井 田 第 一 分 団
	イ ス ズ	積 載 車	平成21年1月29日	高 知 832 む 119	仁 井 田 第 二 分 団
	イ ス ズ	積 載 車	平成11年3月19日	高 知 88 す 6343	川 口 分 団
	イ ス ズ	積 載 車	平成8年12月17日	高 知 88 す 4454	川口分団(家地川)
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成12年10月30日	高 知 800 さ 1724	東 又 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成28年2月29日	高 知 830 す 1603	東 又 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成14年10月16日	高 知 800 さ 3135	志 和 分 団
	ス ズ キ	軽 積 載 車	令和4年12月12日	高 知 880 あ 1256	志 和 分 団
	イ ス ズ	積 載 車	平成26年3月17日	高 知 800 さ 7405	興 津 第 一 分 団
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成26年3月13日	高 知 830 す 1403	興 津 第 二 分 団
	イ ス ズ	積 載 車	平成13年9月27日	高 知 800 さ 2512	興 津 第 三 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成17年12月16日	高 知 800 さ 4587	松 葉 川 第 一 分 団
	イ ス ズ	積 載 車	平成18年11月20日	高 知 800 さ 5001	松 葉 川 第 二 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	令和4年3月11日	高 知 833 ゆ 119	昭 和 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成16年12月1日	高 知 800 さ 4131	昭 和 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成29年3月9日	高 知 800 さ 8215	十 川 分 団
	ミ ツ ビ シ	積 載 車	平成16年2月16日	高 知 800 さ 3781	十 川 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	令和3年3月9日	高 知 830 の 2020	田 野 々 分 団
	ミ ツ ビ シ	積 載 車	平成15年10月27日	高 知 831 ま 119	田 野 々 分 団
	ミ ツ ビ シ	水 槽 車	平成14年3月26日	高 知 800 さ 2836	田 野 々 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成7年12月26日	高 知 88 す 3855	大 奈 路 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成30年2月21日	高 知 800 さ 8451	大 奈 路 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成31年2月27日	高 知 800 さ 8703	下 津 井 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成27年3月5日	高 知 800 さ 7662	中 津 川 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成27年3月5日	高 知 800 さ 7663	北 ノ 川 分 団

(3) 動力消防ポンプ及び消防水利の基準と現有数に関する調(消防署・消防団)

市町別 区 分			合 計	須 崎 市	中 土 佐 町	橋 原 町	津 野 町	四 万 十 町
市 街 地			2	2				
人 口 千 以 上 の 準 市 街 地			8	1	2	1	1	3
動力ポンプ	基準 口数	消 防 ポ ン プ 自 動 車 台 数	32	11	5	2	3	11
		動 力 消 防 ポ ン プ 口 数	96	22	11	16	24	23
	現有 口数	消 防 ポ ン プ 自 動 車 台 数	29	9	5	1	3	11
		動 力 消 防 ポ ン プ 口 数	80	15	14	17	15	19
消 防 水 利	現 有 口 数	消 火 栓	940	324	195	132	84	205
		防 火 水 槽	4 0 m ³ 級	400	48	53	97	115
			2 0 m ³ 級	313	55	23	56	67
		そ の 他 の 水 利	79	64	1	4	6	4
		合 計	1,732	491	272	289	289	391

予 防

5. 予 防

(1)管内防火対象物一覧表

令和5年3月31日現在

区 分			階 層 別	合 計	5 階 未 満	5 階 以 上	10 階 以 下	11 階 以 上
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 ・ 演 芸 場 又 は 観 覧 場		3	3			
	ロ	公 会 場 又 は 集 会 場		87	87			
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブこれらの類						
	ロ	遊 技 場 又 は ダ ン ス ホ ー ル		6	6			
	ハ	風 俗 店 舗 等						
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等		2	2			
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 ・ そ の 他 これ ら に 類 す る も の						
	ロ	飲 食 店		47	47			
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト ・ そ の 他 物 品 販 売 業		108	108			
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 又 は 宿 泊 所		74	73	1		
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 又 は 共 同 住 宅		162	155	7		
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 又 は 助 産 所		40	38	2		
	ロ	老人福祉施設・救護施設・厚生施設・児童福祉など		36	35	1		
	ハ	老 人 デ イ サ ー ビ ス 等		54	53	1		
	ニ	幼 稚 園 又 は 特 別 支 援 学 校		6	6			
7		小 学 校 ・ 中 学 校 ・ 高 校 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校		105	105			
8		図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館		19	19			
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場・その他		1	1			
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場		1	1			
10		車両の停車場・船舶もしくは航空機の発着場		23	23			
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 の 類		22	22			
12	イ	工 場 又 は 作 業 場		336	336			
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 又 は テ レ ビ ス タ ジ オ						
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場		21	21			
	ロ	飛 行 機 又 は 回 転 翼 航 空 機 の 格 納 庫						
14		倉 庫		150	150			
15		前 項 に 該 当 し な い 事 業 場		299	298	1		
16	イ	複合防火対象物 1項～4項 5項 6項及び9項イ		217	213	4		
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物		46	46			
16の2		地 下 街						
16の3		建 築 物 の 地 階 等						
17		重 要 文 化 財 ・ 重 要 民 俗 ・ 史 跡 等 建 造 物		2	2			
18		延 長 5 0 メ ー ト ル 以 上 の ア ー ケード						
19		市 町 村 の 指 定 す る 山 林						
20		総 務 省 令 で 定 め る 舟 車						
合 計				1,867	1,850	17		

(2) 用途別消防同意件数

令和4年4月1日～令和5年3月31日

区 分 \ 市町別	合 計	須 崎 市	中 土 佐 町	橘 原 町	津 野 町	四 万 十 町
専 用 住 宅	35	3	2			30
併 用 住 宅						
公 会 堂 ・ 集 会 場	2	2				
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等						
料 理 店 ・ 飲 食 店	2		1			1
百 貨 店 ・ 店 舗	3	2				1
旅 館 ・ ホ テ ル	5				2	3
寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅						
病 院 ・ 診 療 所						
養 老 施 設 等						
デ イ サ ー ビ ス 等	1					1
幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校						
各 種 学 校						
神 社 ・ 寺 院						
工 場 ・ 作 業 場	4	2				2
車 庫 ・ 駐 車 場	1					1
倉 庫	2					2
事 務 所 等	8	1				7
農 業 倉 庫	1					1
図 書 館						
複 合 用 途	2	1				1
遊 技 場						
公 衆 浴 場						
そ の 他	2	2				
合 計	68	13	3		2	50

(3) 月別消防同意処理状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

月別 \ 区分	合 計	新 築	増 築	改 築	そ の 他
4 月	4	3	1		
5 月	5	4			1
6 月	6	5		1	
7 月	8	8			
8 月	9	7		2	
9 月	9	8	1		
10 月	4	4			
11 月	6	5	1		
12 月	3	3			
1 月	5	5			
2 月	3	2		1	
3 月	6	4	1		1
合 計	68	58	4	4	2

(4) 消防法に基づく各種届出状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

市町別 区 分	合 計	須 崎	中 土 佐	梶 原	津 野	四 万 十
防 火 管 理 者 選 任 届	96	43	11	3	3	36
防 火 管 理 者 解 任 届	98	43	13	3	3	36
消 防 計 画 書 届	125	43	23	5	10	44
消 防 用 設 備 等 設 置 届	73	24	13	2	5	29
消 防 用 設 備 等 点 検 報 告	733	191	90	65	75	312
圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 の (液 化 石 油 ガ ス) 届						
合 計	1,125	344	150	78	96	457

(5) 火災予防条例に基づく各種届出状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

市町別 区 分	合 計	須 崎	中 土 佐	梶 原	津 野	四 万 十
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	45	21	5	1	3	15
炉・かまどボイラー等設置届	10	1	3	1	5	
火災と紛らわしい煙又は 火災を発生する恐れのある行為届	122	29	20			73
発電及び変電設備等設置届	13	3	1	2	3	4
水 道 断 水 届	11	11				
道 路 工 事 届	375	194	69	66	34	12
煙 火 打 ち 上 げ 届	18	3	2	2	1	10
催 物 開 催 届	12	3	1			8
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	19	5	2	1	4	7
水素ガスを充填する気球設置届						
合 計	625	270	103	73	50	129

(6) 市町別危険物施設状況(許可施設数)

令和4年4月1日～令和5年3月31日

令和4年4月1日～令和5年3月31日

市町別	製造所等の区分	合 計	貯 蔵 所							取 扱 所				
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	第一・第二種販売取扱所	小 計
須 崎 市		136	14	30	14		11	7	1	77	27	31	1	59
中 土 佐 町		40	1	8	6		8	1	1	25	7	8		15
橋 原 町		27	2	4	3		7			16	7	4		11
津 野 町		18	1	3	3		2			9	7	2		9
四 万 十 町		57	4	8	5		6		1	24	24	9		33
合 計		278	22	53	31		34	8	3	151	72	54	1	127

(7) 市町別危険物施設状況(完成済施設数)

令和4年4月1日～令和5年3月31日

令和4年4月1日～令和5年3月31日

市町別	製造所等の区分	合 計	貯蔵所							取扱所				
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	小計	給油取扱所	一般取扱所	第一・第二種販売取扱所	小計
須崎市		136	14	30	14		11	7	1	77	27	31	1	59
中土佐町		40	1	8	6		8	1	1	25	7	8		15
橋原町		27	2	4	3		7			16	7	4		11
津野町		18	1	3	3		2			9	7	2		9
四万十町		57	4	8	5		6		1	24	24	9		33
合 計		278	22	53	31		34	8	3	151	72	54	1	127

(8) 危険物指定数量別施設数

令和4年4月1日～令和5年3月31日

製造所等の区分 倍数別	合 計	貯 蔵 所								取 扱 所			
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	第一・第二種販売取扱所	小 計
5 倍 以 下	99	14	5	21		20	2	3	65	4	29	1	34
5 ～ 10 倍	49	6	7	8		5	5		31	8	10		18
10 ～ 50 倍	59	2	26	2		8	1		39	10	10		20
50 ～ 100 倍	32		9			1			10	21	1		22
100 ～ 150 倍	12									12			12
150 ～ 200 倍	12									12			12
200 ～ 1000 倍	15		6						6	5	4		9
1000 ～ 5000 倍													
合 計	278	22	53	31		34	8	3	151	72	54	1	127

(9) 危険物関係各種事務処理状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

許可等の別 製造所等の区分		合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
				屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タンク 貯蔵所	地下 タンク 貯蔵所	簡易 タンク 貯蔵所	移動 タンク 貯蔵所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タンク 貯蔵所	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	第一・第二種 販売取扱所	移 送 取 扱 所
許 可	設 置	2									2			
	変 更	8				1					4	3		
完成 検査	設 置	2									2			
	変 更	8				1					4	3		
タンク 検査	水 圧	0												
	水 張	0												
仮 使 用		4									4			
廃 止		5			1	1		1			2			

項 目	合 計	種 類 ・ 数 量 変 更 届	譲 渡 引 渡 届	地名・設置者・名称変更届	危険物保安監督者選解任届	特 例 承 認	仮貯蔵・仮取扱承認	完成検査済証・再交付	予防規定認可等	資 料 提 出	事 故 報 告	移動タンク貯蔵所変更許可通知
件数	53			21	16		2		14			

(10) 消防手数料状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

区 分			件 数	金 額(円)
製 造 所 等 の 許 可	許 可 手 数 料	設 置	2	104,000
		変 更	8	228,500
製 造 所 等 の 完 成 検 査	完 成 検 査 手 数 料		10	166,250
完 成 検 査 タンク 検 査	タンク 検 査 手 数 料	水 張	1	5,300
		水 圧		
仮 使 用 承 認 手 数 料			4	21,600
仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱 承 認 手 数 料			2	10,800
合 計			27	536,450

(11) 防火クラブ結成状況

令和5年4月1日現在

幼年消防クラブ

NO.	市町村名	ク ラ ブ 名 称	結 成 年 月 日	クラブ員数	備 考
1	四万十町	窪川保育所幼年消防クラブ	昭和60年8月10日	107	
2	四万十町	東又保育所 "	昭和60年8月10日	37	
3	四万十町	見付保育所 "	昭和60年8月10日	62	
4	四万十町	興津保育所 "	昭和60年8月10日	9	
5	四万十町	川口保育所 "	昭和60年8月10日	24	
6	四万十町	松葉川保育所 "	昭和60年8月10日	36	
7	四万十町	ひかり保育所 "	平成24年4月1日	46	
8	四万十町	認定こども園たの幼稚園 "	昭和60年12月10日	38	
9	四万十町	北の川保育所 "	平成8年1月15日	21	
10	四万十町	北の川小学校 "	平成3年11月1日	18	
11	中土佐町	久礼保育所 "	昭和61年4月1日	104	
12	中土佐町	上ノ加江保育所 "	昭和61年4月1日		休園
13	津野町	さくらんぼ園 "	平成3年5月2日	23	
14	須崎市	須崎保育園 "	平成3年11月1日	74	
15	梶原町	梶原幼稚園 "	平成5年11月1日	91	
16	津野町	にじいろ園 "	平成12年4月27日	41	
合 計				731	

少年消防クラブ

NO.	市町村名	ク ラ ブ 名 称	結 成 年 月 日	クラブ員数	備 考
1	四万十町	田野々小学校少年消防クラブ	昭和62年5月1日	39	
2	四万十町	北の川小学校 "	平成3年11月1日	7	
3	四万十町	大正中学校 "	昭和63年4月27日	39	
4	四万十町	北の川中学校 "	平成2年10月15日		休校
5	梶原町	梶原学園 "	平成14年4月1日	196	
6	中土佐	中土佐ジュニア消防団	令和3年7月22日	21	
合 計				302	

女性防火クラブ

NO.	市町村名	ク ラ ブ 名 称	結 成 年 月 日	クラブ員数	備 考
1	津野町	津野町女性消防隊	平成20年4月1日	18	
2	四万十町	大正地区女性防火クラブ連合会	平成5年4月1日	56	
3	梶原町	梶原町女性消防隊	平成4年6月13日	15	
4	四万十町	茂串女性防火クラブ	平成8年10月28日	6	
5	四万十町	十和地区女性防火クラブ連合会	平成24年5月19日	62	
合 計				157	

幼 年 消 防	731
少 年 消 防	302
女 性 消 防	157
合 計	1,190

火災統計

6. 火災統計

火災の概要

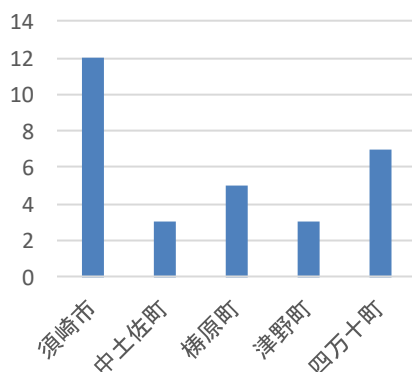
令和4年中に管内で発生した火災は 30 件で、これにより1名の死者と2名の負傷者が発生しました。前年の火災件数と比較すると、令和3年中の 35 件に比べ5件減少しています。損害額の合計は 5,615 万 3 千円、1件あたり 187 万 2 千円となっています。

火災種別で見ると、「建物火災」が12件と全体の4割を占めており、次いで「その他火災」が10件で約3割を占めています。

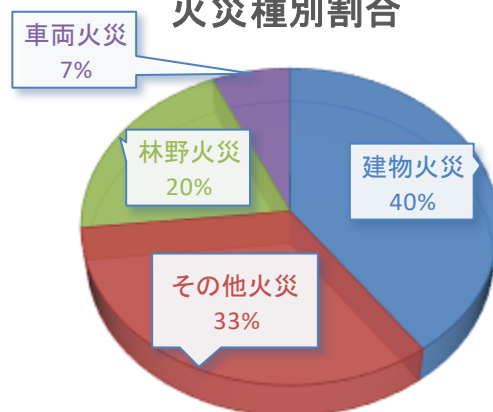
市 町	件 数	損 害 額 (千円)	1件あたりの損害額 (千円)
須 崎 市	12	15,634	1,303
中 土 佐 町	3	316	105
梶 原 町	5	39,519	7,904
津 野 町	3	0	0
四 万 十 町	7	684	98
合 計	30	56,153	1,872

種 別	件 数	損 害 額 (千円)	1件あたりの損害額 (千円)
建 物 火 災	12	45,186	3,766
林 野 火 災	6	10,488	1,748
車 両 火 災	2	420	210
船 舶 火 災	0	0	0
航 空 機 火 災	0	0	0
そ の 他 火 災	10	59	6
合 計	30	56,153	1,872

市町別火災件数



火災種別割合



(1) 火災発生状況

区 分		単 位	令 和 4 年	令 和 3 年	増 減
			(A)	(B)	(A)－(B)
出 火 件 数	建 物	件	12	16	△ 4
	林 野	〃	6	2	4
	車 両	〃	2	2	0
	船 舶	〃	0	0	0
	航 空 機	〃	0	0	0
	そ の 他	〃	10	15	△ 5
	合 計	〃	30	35	△ 5
(延焼棟数含) 焼損棟数	全 焼	棟	7	12	△ 5
	半 焼	〃	0	3	△ 3
	部 分 焼	〃	6	9	△ 3
	ぼ や	〃	4	5	△ 1
	合 計	〃	17	29	△ 12
面 積	建 物	m ²	526	1,325	△ 799
	林 野	a	619	8	611
死 者		人	1	2	△ 1
負 傷 者		人	2	3	△ 1
罹 災 世 帯	全 損	世帯	4	7	△ 3
	半 損	〃	0	1	△ 1
	小 損	〃	4	8	△ 4
	合 計	〃	8	16	△ 8
罹 災 人 員		名	13	33	△ 20
損 害 額	建 物	千円	45,186	116,312	△ 71,126
	林 野	〃	10,488	0	10,488
	車 両	〃	420	920	△ 500
	船 舶	〃	0	0	0
	航 空 機	〃	0	0	0
	そ の 他	〃	59	173	△ 114
	合 計	〃	56,153	117,405	△ 61,252

(2) 市町別火災発生状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

市 町		須 崎 市	中 土 佐 町	椿 原 町	津 野 町	四 万 十 町	合 計
区 分							
火 災 件 数	合 計	12	3	5	3	7	30
	建 物	7	1	2		2	12
	林 野	3	1	1	1		6
	車 両			1		1	2
	船 舶						0
	航 空 機						0
	そ の 他	2	1	1	2	4	10
焼 損 棟 数	合 計	9	1	5	0	2	17
	火 元 棟	全 焼	2		2	1	5
		半 焼					0
		部 分 焼	3	1			4
		ぼ や	2			1	3
	類 焼 棟	全 焼		2			2
		半 焼					0
		部 分 焼	2				2
		ぼ や		1			1
罹 災 世 帯	合 計	3	0	4	0	1	8
	全 損	1		3			4
	半 損						0
	小 損	2		1		1	4
罹 災 人 員		4		8		1	13
死 者	合 計	0	0	0	0	1	1
	職 員						0
	団 員						0
	そ の 他					1	1
負 傷 者	合 計	1	0	0	0	1	2
	職 員						0
	団 員						0
	そ の 他	1				1	2
焼 損 面 積		建 物 m ²	255	8	240		526
		表 面 積 m ²	41	6	14		61
		林 野 a	10		602	7	619
損 害 額 (千 円)	合 計	15,634	316	39,519	0	684	56,153
	建 物	計	15,596	314	28,818	0	45,186
		建 築 物	5,935	307	26,028		32,709
		収 容 物	9,661	7	2,790	19	12,477
	林 野	7		10,481			10,488
	車 両			220		200	420
	船 舶						0
	航 空 機						0
	そ の 他	31	2			26	59

(3) 月別火災件数

令和4年1月1日～令和4年12月31日

月別 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災件数	合計	3	3	4	5	1	1	1	1	1	6	3	1	30
	建物		1		3	1	1	1		1	2	1	1	12
	林野			3	2						1			6
	車両											2		2
	船舶													0
	航空機													0
	その他	3	2	1					1		3			10
焼損棟数	合計	0	1	0	3	1	1	1	0	3	2	1	4	17
	火全焼		1		1					1	1		1	5
	元半焼													0
	棟部分焼				1	1		1			1			4
	ぼや				1		1					1		3
	類全焼												2	2
	棟半焼													0
	部分焼									2				2
	ぼや												1	1
	罹災世帯	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	3	8
死者	全損		1							1			2	4
	半損													0
	小損									1	1	1	1	4
	罹災人員		1							3	1	1	7	13
負傷者	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	職員													0
	団員													0
	その他										1			1
焼損面積	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
	職員													0
	団員													0
	その他									1		1		2
焼損面積	建物 m ²		124		23	8		92		149	14		116	526
	表面積 m ²				37	6					4		14	61
	林野 a			8	607					1	3			619
	合計	33	25,235	7	10,986	314	6,855	1,524	0	6,998	198	420	3,583	56,153
損害額 (千円)	建物	0	25,235	0	505	314	6,855	1,524	0	6,998	172	0	3,583	45,186
	建築物		23,451		439	307				5,893	42		2,577	32,709
	収容物		1,784		66	7	6,855	1,524		1,105	130		1,006	12,477
	林野			7	10,481									10,488
	車両											420		420
	船舶													0
	航空機													0
	その他	33									26			59

(4) 気象別火災件数

令和4年1月1日～令和4年12月31日

項目 \ 月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
天 気	晴	2	3	3	4	1				1	6	2	1	23
	曇り	1		1	1		1		1			1		6
	雨							1						1
	みぞれ													0
	雪													0
風 向	無風状態		1								1	3		5
	北													0
	北北東													0
	北東													0
	東北東													0
	東			1	1									2
	東南東													0
	南東													0
	南南東							1	1		1			3
	南												1	1
	南南西										1			1
	南西										1			1
	西南西			1			1							2
	西		1	1	2									4
	西北西	1		1		1								3
	北西	2	1		1					1	2			7
	北北西				1									1
	風向不明													0
風 速	1 m 未満、無風		1			1					1	3		6
	1 m ～ 4 m 未満	2	2	2	4		1	1	1	1	5		1	20
	4 m ～ 7 m 未満	1		2	1									4
	7 m 以上													0
気 温	0℃ 未満													0
	0℃ ～ 5℃ 未満	1	1											2
	5℃ ～ 10℃ 未満	1		1								1	1	4
	10℃ ～ 15℃ 未満	1	2	1								1		5
	15℃ ～ 20℃ 未満			2	2	1				1		1		7
	20℃ ～ 25℃ 未満				3		1				4			8
	25℃ ～ 30℃ 未満										2			2
	30℃ 以上							1	1					2
湿 度	30% 未満		2	1	2									5
	30% ～ 50% 未満	2	1	2	1						3		1	10
	50% ～ 65% 未満	1		1						1	3	1		7
	65% ～ 80% 未満						1		1					2
	80% 以上				2	1		1				2		6

(5) 曜日別火災件数及び損害額

令和4年1月1日～令和4年12月31日

区分 \ 曜日	日	月	火	水	木	金	土	曜日不明	合計
件数	6	6	3	3	4	3	5		30
損害額(千円)	150	267	231	39,088	772	14,066	1,579		56,153

(6) 月別時間別火災件数

令和4年1月1日～令和4年12月31日

時間 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	件数
0 ~ 1													0
1 ~ 2											1		1
2 ~ 3									1				1
3 ~ 4													0
4 ~ 5													0
5 ~ 6													0
6 ~ 7											1		1
7 ~ 8													0
8 ~ 9													0
9 ~ 10	1			1				1					3
10 ~ 11		1	1				1				1	1	5
11 ~ 12			3	1		1				1			6
12 ~ 13													0
13 ~ 14	1	1								4			6
14 ~ 15				2						1			3
15 ~ 16													0
16 ~ 17				1									1
17 ~ 18	1												1
18 ~ 19		1											1
19 ~ 20													0
20 ~ 21													0
21 ~ 22					1								1
22 ~ 23													0
23 ~ 24													0
時刻不明													0
合計	3	3	4	5	1	1	1	1	1	6	3	1	30

(7) 建物火災用途別件数及び損害額

令和4年1月1日～令和4年12月31日

用途別 区分	住 宅	共 同 住 宅	店 舗	店 舗 兼 住 宅	工 場	倉 庫	そ の 他	合 計
火 災 件 数	6		1	1	3		1	12
構 成 比 %	50		8	8	25		8	100
損 害 額 (千 円)	36,303			143	8,426		314	45,186
構 成 比 %	80			0	19		1	100

(8) 建物損害額別火災件数図表

令和4年1月1日～令和4年12月31日

損 害 額	件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1 万 円 未 満	2									
1 万 円 以 上 10 万 円 未 満	2									
10 万 円 以 上 100 万 円 未 満	3									
100 万 円 以 上 1,000 万 円 未 満	4									
1,000 万 円 以 上	1									

(9) 市町別火災原因

令和4年1月1日～令和4年12月31日

原因別 \ 市町別	須 崎 市	中 土 佐 町	橋 原 町	津 野 町	四 万 十 町	合 計
たばこ		1				1
こんろ						0
かまど					1	1
風呂かまど						0
炉						0
焼却炉						0
ストーブ			1			1
こたつ						0
ボイラー						0
煙突・煙道						0
排気管						0
電気機器			1		1	2
電気装置						0
電灯電話配線	1					1
内燃機関						0
配線機器	1		1			2
火あそび						0
マッチ・ライター						0
たき火	4	1		1	2	8
溶接機・切断機	1					1
灯 火						0
衝突の火花						0
取 灰						0
火 入 れ			2	1	2	5
放 火						0
放 火 疑 い						0
そ の 他	4	1			1	6
不明（調査中）	1			1		2
合 計	12	3	5	3	7	30

救急・救助統計

7. 救急・救助統計

(1) 暦年別救急業務状況

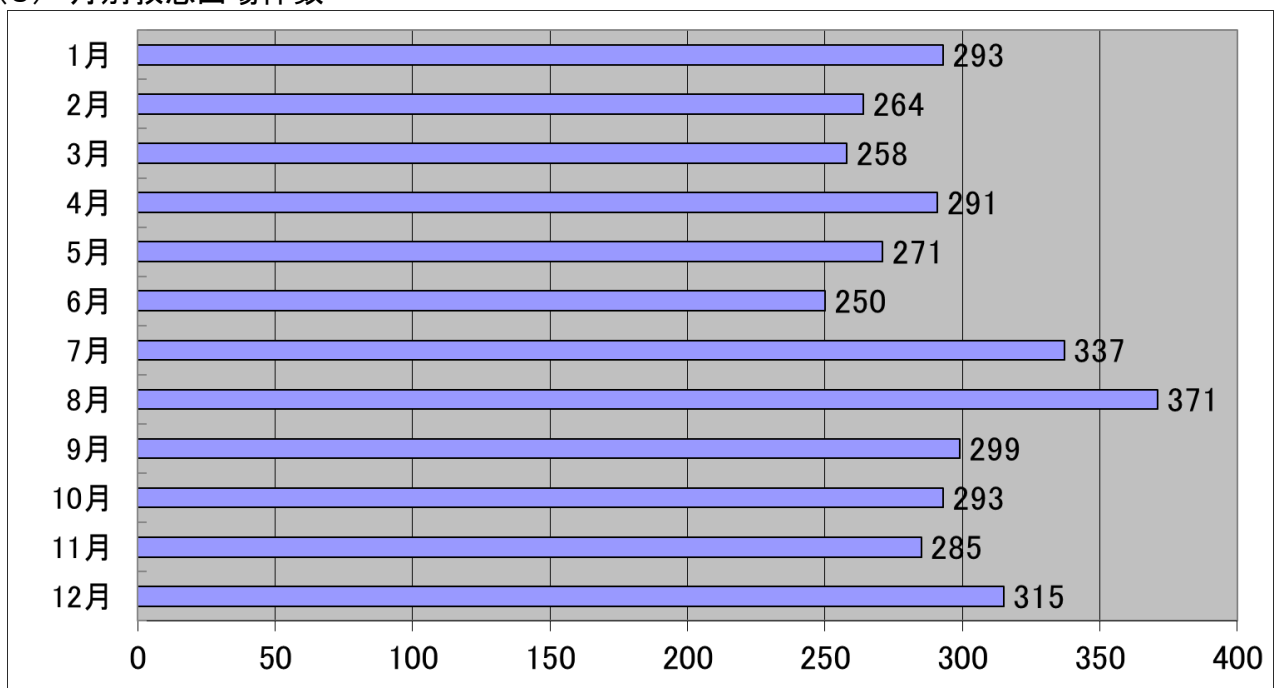
年	種別 区分	合 計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	うち 不 搬 送
25 年	出場件数	3,170			2	241	39	10	544	13	33	1,937	452	215
	搬送件数	2,976			1	219	39	9	513	12	23	1,818	426	
	搬送人員	3,016			1	240	39	10	514	12	23	1,822	426	
26 年	出場件数	3,222	2	1	4	209	46	14	430	10	34	1,842	424	187
	搬送件数	3,012		1	2	183	43	13	405	9	27	1,732	414	
	搬送人員	3,042		1	2	195	43	14	409	9	27	1,734	414	
27 年	出場件数	3,271	2		6	199	43	16	504	9	22	1,809	515	200
	搬送件数	3,060	1		3	177	39	16	474	5	14	1,700	495	
	搬送人員	3,087	2		3	213	41	16	477	5	14	1,701	497	
28 年	出場件数	3,016	2		4	186	39	9	515	11	26	1,918	510	204
	搬送件数	2,829	2		2	165	36	9	477	10	19	1,807	489	
	搬送人員	2,848	2		2	181	36	9	479	10	19	1,807	489	
29 年	出場件数	3,125	2		2	160	34	14	555	7	19	1,949	491	209
	搬送件数	2,924	1			145	33	14	509	6	14	1,828	474	
	搬送人員	2,969	1			168	33	15	509	6	14	1,828	475	
30 年	出場件数	3,220	3			188	37	18	539	7	31	1,966	500	229
	搬送件数	3,016	3			164	34	16	505	5	22	1,823	484	
	搬送人員	3,034	3			173	34	16	505	5	22	1,823	483	
令和 元年	出場件数	3,260	2	1	4	161	48	15	521	5	31	1,929	543	218
	搬送件数	3,021	2	1	2	143	46	15	488	4	23	1,786	511	
	搬送人員	3,036	2	1	2	152	46	15	489	5	23	1,789	512	
令和 2年	出場件数	3,130	4		3	145	43	6	494	3	25	1,911	496	211
	搬送件数	2,911	4		1	122	41	6	462	2	17	1,788	468	
	搬送人員	2,920	4		1	128	41	7	463	2	17	1,788	469	
令和 3年	出場件数	3,113	3		4	162	31	6	509	6	23	1,863	506	218
	搬送件数	2,890	2		2	136	29	6	481	5	15	1,738	476	
	搬送人員	2,900	2		2	146	29	6	481	5	15	1,738	476	
令和 4年	出場件数	3,527	3	1	2	159	39	10	545	5	31	2,243	489	325
	搬送件数	3,202	2		1	134	37	10	501	4	21	2,043	449	
	搬送人員	3,207	2		1	139	37	10	501	4	21	2,043	449	

(2) 地区別事故発生状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

区 分 署 所 名		合 計	救 急 事 故 種 別												う ち 不 搬 送	う ち 中 継	う ち 転 送
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
													転 医 搬 送	そ の 他			
須 崎	出 場 件 数	1,438	1	1		71	15	7	222	4	16	913	177	11	128		9
	搬 送 件 数	1,310	1			65	15	7	205	4	10	828	175				9
	搬 送 人 員	1,311	1			66	15	7	205	4	10	828	175				9
中 土 佐	出 場 件 数	489				15	4		77		3	335	54	1	21		5
	搬 送 件 数	468				13	4		73		3	322	53				5
	搬 送 人 員	469				14	4		73		3	322	53				5
津 野 山	出 場 件 数	472				28	10	1	62		1	276	67	27	84		8
	搬 送 件 数	388				20	8	1	51			231	66	11			8
	搬 送 人 員	388				20	8	1	51			231	66	11			8
四 万 十	出 場 件 数	856	1		1	34	8	2	138	1	10	551	104	6	78		9
	搬 送 件 数	778	1			26	8	2	129		7	501	104				9
	搬 送 人 員	781	1			29	8	2	129		7	501	104				9
西	出 場 件 数	272	1		1	11	2		46		1	168	40	2	14		9
	搬 送 件 数	258			1	10	2		43		1	161	40				9
	搬 送 人 員	258			1	10	2		43		1	161	40				9
合 計	出 場 件 数	3,527	3	1	2	159	39	10	545	5	31	2,243	442	47	325		40
	搬 送 件 数	3,202	2		1	134	37	10	501	4	21	2,043	438	11			40
	搬 送 人 員	3,207	2		1	139	37	10	501	4	21	2,043	438	11			40

(3) 月別救急出場件数



(4) 医療機関別搬送人員

医療機関別 事故種別			火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ の 他		合
			災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	転	そ	計
管内	須崎	須崎くろしお病院				40	8		129	3	2	358	33	4	577
		新・高陵病院				2			13			54	8		77
		一陽病院										1			1
		須崎医療クリニック										1	1		2
		もりはた小児科										3			3
		島津クリニック							1			1			2
		そ の 他										2			2
	中土佐	クリニック土佐久礼										1			1
	津野山	姫野々診療所													0
		橋原病院				7	2		6			52		4	71
	四万十	石川ヘルスクリニック				1						1			2
		ファミリークリニック 四万十										3			3
		大西病院							1			8			9
		くぼかわ病院				25	5	2	102		4	372	13		523
		大正診療所			1	4	1		10		1	44	3		64
		十和診療所					1		1		1	1			4
	小 計		0	0	1	79	17	2	263	3	8	902	58	8	1,341

医療機関別 事故種別			火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		合 計
													転 院 搬 送	そ の 他	
管 外	土 佐 市	土佐市立市民病院				9	3		35		1	160	15		223
	高 知 市 内	愛 宕 病 院							11			45	6		62
		内田脳神経外科							2			6	1		9
		岡 村 病 院											2		2
		高知医療センター	1			7	5		35		5	166	110	1	330
		高 知 整 形 脳 外 科 病 院				3		2	20			3	1		29
		高知赤十字病院				18	5	1	51		4	245	57	1	382
		高 知 脳 神 経 外 科 病 院				1			8			50	3		62
		国 立 高 知 病 院	1			8		1	24			116	20		170
		島 津 病 院										3	3		6
		田 中 整 形 外 科 病 院				2		2	8	1		2	1		16
		近 森 病 院				7	6	1	24		3	175	110	1	327
		高 知 西 病 院					1		7			8	1		17
		囿 南 病 院										2			2
		細 木 病 院						1	1			12	1		15
		い ず み の 病 院							2			7	2		11
		も み の き 病 院							1			7	3		11
		高 知 生 協 病 院										3			3
		そ の 他							1			3	1		5
	高 吾 北	佐川町立高北国民 健 康 保 険 病 院										3			3
	仁 淀	仁 淀 病 院							1			27	1		29
	南 国	高知医大付属病院							2			54	16		72
		J A 高 知 病 院				1						7			8
	幡 多	幡多けんみん病院				3			3			7	10		23
		そ の 他										6			6
	そ の 他	市立宇和島病院							1			23	13		37
		JCHO 宇和島病院				1			1			1	3		6
		そ の 他													0
	小 計			2	0	0	60	20	8	238	1	13	1,141	380	3
合 計			2	0	1	139	37	10	501	4	21	2,043	438	11	3,207
(うちドクターヘリ搬送人員数)						6	7		9		3	66	21	2	114

(5) 事故種別医療機関別搬送人員数調

令和4年1月1日～令和4年12月31日

事故種別 医療機関		急 病		交 通		一 般 負 傷		そ の 他		合 計	
			うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外
救 急 医 療 機 関	国 立	170	170	8	8	26	26	38	38	242	242
	公 立	412	360	26	19	80	74	170	164	688	617
	公 的	252	252	19	19	51	51	68	68	390	390
	私 病 院	1,055	325	79	14	316	85	226	152	1,676	576
	的 診 療 所	1	1							1	1
	計	1,890	1,108	132	60	473	236	502	422	2,997	1,826
そ の 他 の 医 療 機 関	国 立										
	公 立	47	2	4		11		8		70	2
	公 的										
	私 病 院	96	31	2		17	2	12	4	127	37
	的 診 療 所	10		1				2	1	13	1
	計	153	33	7		28	2	22	5	210	40
合 計	国 立	170	170	8	8	26	26	38	38	242	242
	公 立	459	362	30	19	91	74	178	164	758	619
	公 的	252	252	19	19	51	51	68	68	390	390
	私 病 院	1,151	356	81	14	333	87	238	156	1,803	613
	的 診 療 所	11	1	1				2	1	14	2
	合 計	2,043	1,141	139	60	501	238	524	427	3,207	1,866

(6) 事故種別年齢区分別搬送人員数調

令和4年1月1日～令和4年12月31日

事故種別 年齢区分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新 生 児												0
乳 幼 児				1			9			43	3	56
少 年				9		6	14			34	3	66
成 人				68	29	4	67	2	18	401	68	657
老 人	2		1	61	8		411	2	3	1,565	375	2,428
合 計	2	0	1	139	37	10	501	4	21	2,043	449	3,207

(7) 事故種別傷病程度別搬送人員数調

令和4年1月1日～令和4年12月31日

事故種別 傷病程度	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡			1	1	1		3		4	67	4	81
重 症	1			11	5		106		5	297	140	565
中 等 症	1			30	11	3	162	2	6	848	277	1,340
軽 症				95	20	7	222	2	6	813	28	1,193
そ の 他				2			8			18		28
合 計	2	0	1	139	37	10	501	4	21	2,043	449	3,207

(8) 年齢区分別傷病程度別搬送人員数調

令和4年1月1日～令和4年12月31日

年齢区分 傷病程度	新 生 児	乳 幼 児	少 年	成 人	老 人	合 計
死 亡				9	72	81
重 症			1	66	498	565
中 等 症		15	13	229	1,083	1,340
軽 症		41	51	349	752	1,193
そ の 他			1	4	23	28
合 計	0	56	66	657	2,428	3,207

(9) 収容所要時間別搬送人員数調

令和4年1月1日～令和4年12月31日

収容所要時間 事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合 計	
		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外
急 病			47		232	12	928	496	779	582	57	51	2,043	1,141
交 通			6		17		71	27	43	31	2	2	139	60
一 般 負 傷			9		65	2	224	91	184	127	19	18	501	238
そ の 他			13	1	47	12	247	211	204	192	13	11	524	427
合 計	0	0	75	1	361	26	1,470	825	1,210	932	91	82	3,207	1,866

(10) 現場到着所要時間別出場件数調

令和4年1月1日～令和4年12月31日

現場到着 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合 計
急 病	78	308	898	693	266	2,243
交 通	3	27	57	50	22	159
一 般 負 傷	16	78	213	165	73	545
そ の 他	35	167	229	106	43	580
合 計	132	580	1,397	1,014	404	3,527

(11) 暦年別救助出動状況

内 訳 \ 年		平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
出 動 件 数		44	34	48	27	30	48	40	34	46	46
内 訳	火 災					1		1		2	
	交 通 事 故	29	17	31	13	19	25	14	11	20	20
	水 難 事 故	3	1	3	3	1		2	3	6	2
	風 水 害 等 自 然 災 害			2							
	機 械 等 に よ る 事 故	3	2			1	1	4	2	1	2
	建 物 等 に よ る 事 故			1						1	2
	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故		1	1							
	爆 発 事 故										
	そ の 他 の 事 故	9	13	10	11	8	22	19	18	16	20
救 助 活 動 回 数		26	17	25	13	13	25	29	21	30	31
救 助 人 員		33	20	32	16	12	33	31	33	35	29

消防団

8. 消防団

(1) 消防団本部並びに分団の位置・所轄区域

消防団本部・分団名		設 置 場 所	所 轄 区 域
須 崎 消 防 団	団 本 部	須 崎 市 山 手 町 1 - 7	須 崎 市 全 域
	須 崎 分 団	須 崎 市 鍛 冶 町 1 - 2 3	須 崎・安 和・池ノ内・新 莊 地 区
	多ノ郷分団	須 崎 市 大 間 本 町 1 5 - 2 0	多ノ郷・神田・押岡・土崎・久通地区
	南 分 団	須 崎 市 野 見 1 7 5 - 6	野 見・大 谷・戸 島 地 区
	浦ノ内分団	須 崎 市 浦ノ内東分104-1	浦ノ内・東 分・西 分 地 区
	吾 桑 分 団	須 崎 市 吾 井ノ郷乙497-1	吾 桑・吾 井 郷・桑 田 山 地 区
	上 分 分 団	須 崎 市 上 分 丙 3 4 6 - 1	上 分 甲・上 分 乙・上 分 丙 地 区
中 土 佐 消 防 団	団 本 部	中 土 佐 町 久 礼 6 6 5 3 - 1	中 土 佐 町 全 域
	中 央 分 団	中 土 佐 町 久 礼 6 6 5 3 - 1	久 礼 地 区
	上ノ加江分団	中 土 佐 町 上ノ加江783-1	上ノ加 江 地 区
	〃 矢井賀	中 土 佐 町 矢 井 賀 甲 1 5 0 - 3	矢 井 賀 地 区
	大野見分団吉野	中 土 佐 町 大 野 見 吉 野 9	大 野 見 中 央 地 区
	〃 寺野	中 土 佐 町 大 野 見 寺 野 1 5 3	大 野 見 北 地 区
	〃 竹原	中 土 佐 町 大 野 見 竹 原 6 8 9	大 野 見 南 地 区
梶 原 消 防 団	団 本 部	梶 原 町 梶 原 1 4 9 5	梶 原 町 全 域
	第 1 分 団	梶 原 町 梶 原 1 4 9 5	梶 原 東 区・西 初 瀬 区
	第 2 分 団	梶 原 町 六 丁 1 5 3	四 万 川 区
	第 3 分 団	梶 原 町 下 西 の 川 1 9 9 - 1	梶 原 西 区
	第 4 分 団	梶 原 町 松 原 5 7 1	松 原 区・東 初 瀬 区
	第 5 分 団	梶 原 町 後 別 当 3 5 1	越 知 面 区
津 野 消 防 団	団 本 部	津 野 町 永 野 2 6 5 - 1	津 野 町 全 域
	姫野々分団	津 野 町 永 野 2 6 5 - 1	旧 葉 山 東 地 区
	杉ノ川分団	津 野 町 杉ノ川甲15-3	旧 葉 山 西 地 区
	新 田 分 団	津 野 町 力 石 4 6 4 5 - 5	新 田・保 井 川・北 川・大 古 味 地 区
	船 戸 分 団	津 野 町 船 戸 4 9 2 5	船 戸・鳥 出 川・力 石 地 区
	郷 分 団	津 野 町 芳 生 野 丙 7 3 7 - 1	郷・芳 生 野 奈 路・下 野 地 区
	高 野 分 団	津 野 町 北 川 2 2 8 4 - 5	高 野・宮 谷・木 桑 地 区

消防団本部・分団名		設 置 場 所	所 轄 区 域
四 万 十 消 防 団	団 本 部	四 万 十 町 古 市 町 5 - 1	四 万 十 町 全 域
	窪 川 分 団	四 万 十 町 古 市 町 5 - 1	旧窪川街分、郷分地区(西川角を除く)
	川 口 分 団	四 万 十 町 南 川 口 5 3 6 - 7	桧 生 原 ・ 天 ノ 川 ・ 川 口 ・ 寺 野 折 合 ・ 野 地 ・ 家 地 川 ・ 秋 丸 地 区
	松葉川第1分団	四 万 十 町 七 里 甲 1 4 6 9 - 2	松 葉 川 東 部 地 区 及 び 西 川 角 地 区
	松葉川第2分団	四 万 十 町 米 奥 2 4 5 - 1	松 葉 川 西 部 地 区
	仁井田第1分団	四 万 十 町 仁 井 田 1 1 8 8 - 1	仁 井 田 南 部 地 区
	仁井田第2分団	四 万 十 町 下 呉 地 3 4 6 - 2	仁 井 田 北 部 地 区
	東 又 分 団	四 万 十 町 本 堂 8 4 8 - 1	東 又 (志 和 を 除 く) 地 区
	志 和 分 団	四 万 十 町 志 和 4 4 4 - 2	志 和 ・ 鶴 津 地 区
	興津第1分団	四 万 十 町 興 津 浦 分 2 0 3 7	興 津 浦 分 地 区
	興津第2分団	四 万 十 町 興 津 郷 分 2 5 1 7 - 2	興 津 郷 分 地 区
	興津第3分団	四 万 十 町 興 津 小 室 2 2 9 7 - 1	興 津 小 室 地 区
	田 野 々 分 団	四 万 十 町 大 正 3 8 0 - 3	大 正 ・ 小 石 ・ 江 師 (川 ノ 内 地 区 を 除 く) 瀬 里 ・ 下 岡 ・ 上 岡 ・ 希 ノ 川
	北 ノ 川 分 団	四 万 十 町 大 正 北 ノ 川 3 8 8 - 6	相 去 ・ 烏 手 ・ 市 ノ 又 ・ 弘 瀬 北 ノ 川 ・ 上 宮 ・ 打 井 川
	大 奈 路 分 団	四 万 十 町 大 正 大 奈 路 7 - 1	芳 川 ・ 川 ノ 内 ・ 西 ノ 川 ・ 木 屋 ヶ 内 下 道 ・ 大 正 大 奈 路
	下 津 井 分 団	四 万 十 町 下 津 井 1 9 3 - 1	下 津 井 地 区
	中 津 川 分 団	四 万 十 町 大 正 中 津 川 2 4 3 - 1	中 津 川 地 区
	昭 和 分 団	四 万 十 町 昭 和 7 3 1 - 4	昭 和 地 区
	十 川 分 団	四 万 十 町 十 川 1 7 1 - 1	十 川 地 区

(2) 消防団員の実員・定員数

令和5年4月1日現在

消防団別 区分	定員	実員	階 級 別							女性団員計	平均年齢
			団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員		
須崎消防団	230	202	1	2	8	6	26	52	107		46
								3	12	15	
中土佐消防団	185	136	1	3	4	6	13	34	75		48
								1	11	12	
橋原消防団	250	250	1	2	5	11	17	36	178		46
										0	
津野消防団	212	200	1	3	6	6	12	18	154		46
									5	5	
四万十消防団	385	337	1	4	18	18	21	50	225		45
									2	2	
合 計	1262	1125	5	14	41	47	89	190	739	0	46
			0	0	0	0	0	4	30	34	

(3) 消防団現有機器一覧表

令和5年4月1日現在

消防団別 区分	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	車両に積載していない小型動力ポンプ
須崎消防団	8	15	0
中土佐消防団	4	9	2
橋原消防団	1	17	0
津野消防団	3	15	3
四万十消防団	10	16	2
合 計	26	72	7

(4) 消防団員報酬表

令和5年4月1日現在

団 別	報酬区分	年 報 酬 (円)						そ の 他 の 報 酬	(円)
		団長	副団長	本部付分 団長部長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
高 幡 消 防 組 合 須 崎 消 防 団		135,000	105,000	98,000	93,000	49,500	42,500	37,500	36,500
高 幡 消 防 組 合 中 土 佐 消 防 団		138,000	90,000	70,800	70,800	60,000	50,400	43,200	38,400
高 幡 消 防 組 合 中 土 佐 消 防 団 (機 能 別 団 員)		—	—	—	—	—	—	—	—
高 幡 消 防 組 合 樺 原 消 防 団		143,000	102,000	51,000 (本部本部長)	82,000	51,000	41,000	36,000	31,000
高 幡 消 防 組 合 津 野 消 防 団		120,000	90,000	—	80,000	65,000	53,000	47,000	40,000
高 幡 消 防 組 合 四 万 十 消 防 団 (基 本 団 員)		127,800	91,300	—	73,000	47,500	43,800	40,200	36,500
高 幡 消 防 組 合 四 万 十 消 防 団 (機 能 別 団 員)		—	—	—	—	—	—	—	—

(5) 消防団正副団長名簿

令和5年4月1日現在

	団 長		副 団 長	
	氏 名	任 命 年 月 日	氏 名	任 命 年 月 日
須 崎 市	山 崎 明	令 和 3 年 4 月 1 日	吉 岡 一 明	令 和 2 年 4 月 1 日
			江 西 伸 浩	令 和 3 年 4 月 1 日
中 土 佐 町	嶋 岡 敏 雄	平 成 24 年 4 月 1 日	岩 本 豊 志	平 成 30 年 4 月 6 日
			古 谷 尚 史	令 和 3 年 4 月 1 日
			高 橋 幸 彦	令 和 4 年 4 月 1 日
橘 原 町	森 田 耕 一	平 成 28 年 4 月 1 日	川 上 博 史	平 成 28 年 4 月 1 日
			山 本 浩 辰	令 和 4 年 4 月 1 日
津 野 町	今 橋 正 直	令 和 4 年 4 月 1 日	田 中 延 行	平 成 21 年 4 月 1 日
			戸 田 和 宏	令 和 3 年 4 月 1 日
			池 雅 次 郎	令 和 4 年 4 月 1 日
四 万 十 町	橋 本 章 一	平 成 26 年 4 月 1 日	山 中 嗣 雄	平 成 27 年 4 月 1 日
			那 須 富 男	平 成 31 年 4 月 1 日
			西 松 章 造	令 和 2 年 4 月 1 日
			武 内 孝 徳	令 和 4 年 4 月 1 日

消防年報（令和 4 年度版）

令和 5 年 1 2 月発行

— 編集・発行 —

〒785-0031

高知県須崎市山手町 1 番 7 号

高幡消防組合消防本部 消防課

Tel 0889-43-1272 Fax 0889-42-9099
